

【会長講演】

2月21日（水） 8：20～9：00 第1会場 幕張メッセ国際会議場 2F コンベンションホール A
会長講演（オープニングリマークス）（PL）

司会 西村 匡司（徳島大学救急集中治療医学）

PL 一歩進んだICUを目指して One step forward – Aiming for an advanced ICU
織田 成人（千葉大学大学院医学研究院救急集中治療医学）

【岩月賢一記念講演】

2月22日（木） 11：10～12：10 第1会場 幕張メッセ国際会議場 2F コンベンションホール A
岩月賢一記念講演（ML）

司会 氏家 良人（川崎医科大学救急総合診療医学講座）

ML 集中治療のプロフェッショナルになる！
岡元 和文（丸子中央病院特別顧問・信州大学名誉教授・救急集中治療医学）

【特別講演】

2月21日（水） 14：00～15：00 第1会場 幕張メッセ国際会議場 2F コンベンションホール A
特別講演 1（SL1）

司会 織田 成人(千葉大学救急集中治療医学)

SL1 インターロイキン6発見30⁺2周年：夢は叶えるためにある

平野 俊夫(国立研究開発法人量子科学技術研究開発機構理事長)

2月22日（木） 14：00～15：00 第1会場 幕張メッセ国際会議場 2F コンベンションホール A
特別講演 2（SL2）

司会 西田 修(藤田保健衛生大学麻酔・侵襲制御医学講座)

SL2 敗血症の病態と治療 ―過去, 現在, 未来―

平澤 博之(千葉大学名誉教授・国際医療福祉大学大学院特任教授)

2月23日（金） 11：00～12：00 第1会場 幕張メッセ国際会議場 2F コンベンションホール A
特別講演 3（SL3）

司会 福家 伸夫(帝京平成大学健康医療スポーツ学部)

SL3 脳死ドナーからの臓器提供

加藤 友朗(Columbia University, College of Physicians and Surgeons)

【海外招請講演】

2月21日(水) 11:00～11:50 第1会場 幕張メッセ国際会議場 2F コンベンションホールA
海外招請講演1(IL1)

司会 射場 敏明(順天堂大学救急・災害医学)

IL1 Sepsis induced DIC and anticoagulants
Jerrold H. Levy (Duke University School of Medicine, USA)

共催: 日本製薬株式会社

2月21日(水) 17:00～17:50 第1会場 幕張メッセ国際会議場 2F コンベンションホールA
海外招請講演2(IL2)

司会 井上 貴昭(筑波大学救急・集中治療医学)

IL2 新興・再興感染症パンデミックと集中治療
進藤 奈邦子(World Health Organization, Switzerland)

2月21日(水) 9:00～9:50 第3会場 幕張メッセ国際会議場 2F 国際会議室
海外招請講演3(IL3) 

司会 池田 寿昭(東京医科大学八王子医療センター特定集中治療部)

IL3 Nutrition in the ICU — Towards individualized nutrition
Claude Pichard (Clinical Nutrition Department, Geneva University Hospital, Switzerland)

2月21日(水) 10:00～10:50 第3会場 幕張メッセ国際会議場 2F 国際会議室
海外招請講演4(IL4) 

司会 黒田 泰弘(香川大学救急災害医学)

IL4 Temperature management in critically ill patients with acute brain injury
Kees H. Polderman (Department of Critical Care Medicine, University of Pittsburgh Medical Center, USA)

共催: アイ・エム・アイ株式会社

2月21日(水) 11:00～11:50 第3会場 幕張メッセ国際会議場 2F 国際会議室
海外招請講演5(IL5) 

司会 志賀 英敏(帝京大学ちば総合医療センター救急集中治療センター)

IL5 Liberation from mechanical ventilation: Protocol based weaning
Younsuck Koh (Department of Pulmonary and Critical Care Medicine, Asan Medical Center, University of Ulsan College of Medicine, Korea)

2月21日(水) 14:00～14:50 第3会場 幕張メッセ国際会議場 2F 国際会議室
海外招請講演6(IL6) 

司会 宇都宮 明美(聖路加国際大学看護学研究科)

IL6 Advanced EM practices as PICS prevention
Margaret Arnold (Inspire Outcomes LLC, USA)

2月21日(水) 14:50～15:40 第3会場 幕張メッセ国際会議場 2F 国際会議室
海外招請講演7(IL7) 

司会 坂本 哲也(帝京大学救急医学講座)

IL7 ECPR the past and the future trend
Yih-Sharng Chen (National Taiwan University, Chinese Taipei)

2月21日(水) 15:40～16:30 第3会場 幕張メッセ国際会議場 2F 国際会議室
海外招請講演8(IL8) 

司会 丸藤 哲(北海道大学救急医学教室)

IL8 Extracorporeal therapy of sepsis: Update and perspective
Steffen Mitzner (Division of Nephrology and Fraunhofer Project Group “Extracorporeal Immunomodulation”, Department of Medicine, University of Rostock, Germany)

2月22日(木) 15:05～15:55 第1会場 幕張メッセ国際会議場 2F コンベンションホールA
海外招請講演9(IL9) Genetic polymorphisms identify patients at risk and suggest novel therapy for sepsis

司会 平澤 博之(千葉大学名誉教授・国際医療福祉大学大学院特任教授)

IL9 Genetic polymorphisms identify patients at risk and suggest novel therapy for sepsis
Keith R. Walley (Centre for Heart Lung Innovation, University of British Columbia, Canada)

2月22日(木) 16:00～16:50 第1会場 幕張メッセ国際会議場 2F コンベンションホールA
海外招請講演 10 (IL10)

司会 垣花 泰之(鹿児島大学救急・集中治療医学分野)

IL10 Fluid challenges: Do they give any benefit?

Maurizio Cecconi (St. George's University Hospital, NHS Foundation Trust, UK)

2月22日(木) 10:40～11:30 第2会場 幕張メッセ国際会議場 2F コンベンションホールB
海外招請講演 11 (IL11)

司会 森崎 浩(慶應義塾大学麻酔学教室)

IL11 The gut as the motor of sepsis

Craig Coopersmith (Emory University School of Medicine, USA)

2月22日(木) 10:40～11:30 第3会場 幕張メッセ国際会議場 2F 国際会議室
海外招請講演 12 (IL12) 

司会 志馬 伸朗(広島大学救急集中治療医学)

IL12 The role of erythropoietin in trauma

Rinaldo Bellomo (Austin Hospital and The University of Melbourne, Australia)

2月22日(木) 15:00～15:50 第3会場 幕張メッセ国際会議場 2F 国際会議室
海外招請講演 13 (IL13) 

司会 川前 金幸(山形大学麻酔科)

IL13 What went wrong with physiology: Is there any new hope for high PEEP trials?

Marcelo Britto Passos Amato (University of São Paulo-Heart Institute (INCOR), Brazil)

共催：コヴィディエンジャパン株式会社

2月22日(木) 15:50～16:40 第3会場 幕張メッセ国際会議場 2F 国際会議室
海外招請講演 14 (IL14) 

司会 松田 兼一(山梨大学救急集中治療医学講座)

IL14 Evolution of extracorporeal therapies in critically ill patients

Claudio Ronco (Department of Nephrology and IRRIV, San Bortolo Hospital, Italy)

2月22日(木) 16:40～17:30 第3会場 幕張メッセ国際会議場 2F 国際会議室
海外招請講演 15 (IL15) 

司会 佐藤 直樹(日本医科大学武蔵小杉病院循環器内科・集中治療室)

IL15 Acute heart failure: Where do we go from here?

W. Frank Peacock (Baylor College of Medicine, USA)

2月23日(金) 9:00～9:50 第3会場 幕張メッセ国際会議場 2F 国際会議室
海外招請講演 16 (IL16)

司会 橋本 悟(京都府立医科大学病院集中治療部)

IL16 The MIMIC Data: Building blocks for artificial intelligence in the ICU

Leo Anthony G. Celi (Division of Pulmonary, Critical Care and Sleep Medicine, Beth Israel Deaconess Medical Center, USA)

2月23日(金) 9:55～10:45 第3会場 幕張メッセ国際会議場 2F 国際会議室
海外招請講演 17 (IL17)

司会 今泉 均(東京医科大学麻酔科学講座・集中治療部)

IL17 Critical care medicine in an aging society

Chae-Man Lim (Asan Medical Center, University of Ulsan College of Medicine, Korea)

2月23日(金) 10:50～11:40 第3会場 幕張メッセ国際会議場 2F 国際会議室
海外招請講演 18 (IL18)

司会 松田 直之(名古屋大学救急・集中治療医学分野)

IL18 Recent updated in perioperative critical care medicine

Sahadol Poonyathawon (Department of Anesthesiology, Faculty of Medicine, Chulalongkorn University, Thailand)

【教育講演】

2月21日(水) 11:05～11:45 第2会場 幕張メッセ国際会議場 2F コンベンションホールB
教育講演1 (EL1)

司会 藤野 裕士(大阪大学生体統御医学講座麻酔・集中治療医学教室)
EL1 より有効なECMO治療を目指して:心不全,呼吸不全に対する適応判断と治療戦略
安部 隆三(千葉大学大学院医学研究院救急集中治療医学)

2月21日(水) 17:00～17:40 第2会場 幕張メッセ国際会議場 2F コンベンションホールB
教育講演2 (EL2)

司会 志賀 英敏(帝京大学ちば総合医療センター救急集中治療センター)
EL2 急性腎障害バイオマーカー
土井 研人(東京大学医学部救急科学)

2月21日(水) 9:00～9:40 第4会場 幕張メッセ国際会議場 2F 201
教育講演3 (EL3)

司会 森本 裕二(北海道大学麻酔・周術期医学)
EL3 肝移植を必要とする小児の重症急性疾患:周術期管理と問題点
西村 奈穂(国立成育医療研究センター集中治療科)

2月21日(水) 9:40～10:20 第4会場 幕張メッセ国際会議場 2F 201
教育講演4 (EL4)

司会 小倉 真治(岐阜大学救急・災害医学分野)
EL4 女性ICU医師の働き方
矢口 有乃(東京女子医科大学救急医学講座)

2月21日(水) 10:20～11:00 第4会場 幕張メッセ国際会議場 2F 201
教育講演5 (EL5)

司会 山本 達郎(熊本大学麻酔科学)
EL5 痛みのリレーとバトンタッチ
丸山 一男(三重大学医学部麻酔集中治療学)

2月21日(水) 11:00～11:40 第4会場 幕張メッセ国際会議場 2F 201
教育講演6 (EL6)

司会 内野 博之(東京医科大学麻酔科学分野)
EL6 重症患者における酸塩基平衡
森松 博史(岡山大学医歯薬学総合研究科麻酔・蘇生学分野)

2月21日(水) 15:00～15:40 第4会場 幕張メッセ国際会議場 2F 201
教育講演7 (EL7)

司会 卯津羅 雅彦(東京慈恵会医科大学柏病院救命救急センター)
EL7 心不全は不全心だけではない「身」不全で「心」不全である ～先人に学び・未来を創る～
岸 拓弥(九州大学循環器病未来医療研究センター)

2月21日(水) 15:40～16:20 第4会場 幕張メッセ国際会議場 2F 201
教育講演8 (EL8)

司会 森松 博史(岡山大学病院集中治療部)
EL8 集中治療医が知るべき最新の急性肺血栓塞栓症とその類似疾患の診断・治療法
中摩 健二¹, 佐藤 直樹¹, 中村 俊一¹, 石原 嗣郎¹, 菊池 有史¹, 高木 宏治¹, 曾根 教子¹, 鳴原 祥太¹, 石塚 淳史¹, 清水 渉²(1.日本医科大学武蔵小杉病院循環器内科, 2.日本医科大学付属病院循環器内科)

2月21日(水) 16:20～17:00 第4会場 幕張メッセ国際会議場 2F 201
教育講演9 (EL9)

司会 竹内 宗之(大阪母子医療センター)
EL9 小児集中治療における栄養管理
清水 義之(大阪母子医療センター集中治療科)

2月21日(水) 9:00～9:40 第11会場 ホテルニューオータニ幕張 2F 鶴
教育講演 10 (EL10)

司会 森安 恵実(北里大学病院集中治療センターRST・RRT室)

EL10 一歩進んだ呼吸ケア

茂呂 悦子(自治医科大学附属病院看護部)

2月21日(水) 9:40～10:20 第11会場 ホテルニューオータニ幕張 2F 鶴
教育講演 11 (EL11)

司会 乾 早苗(金沢大学病院救急部)

EL11 セン妄ケアとは生活の再構築である ～せん妄リスクファクターからの解放とニード充足の自律性の促進～

古賀 雄二(川崎医療福祉大学医療福祉学部保健看護学科)

2月21日(水) 10:20～11:00 第11会場 ホテルニューオータニ幕張 2F 鶴
教育講演 12 (EL12)

司会 東田 かずえ(千葉大学病院)

EL12 チームで行う回復力を高める栄養管理

佐藤 由美¹, 大島 拓², 竹内 純子³, 野本 尚子¹, 織田 成人²(1.千葉大学医学部附属病院臨床栄養部, 2.千葉大学大学院医学研究院救急集中治療医学, 3.千葉大学医学部附属病院看護部)

2月21日(水) 11:00～12:00 第11会場 ホテルニューオータニ幕張 2F 鶴
教育講演 13 (EL13)

司会 陣田 泰子(淑徳大学看護学研究科／横浜市立大学看護キャリア開発支援センター)

EL13 モチベーションと教育

北浦 暁子(西武文理大学看護学部)

2月21日(水) 15:00～15:40 第11会場 ホテルニューオータニ幕張 2F 鶴
教育講演 14 (EL14)

司会 木澤 晃代(日本大学病院)

EL14 看護師のための臨床推論

生坂 政臣(千葉大学医学部附属病院総合診療科)

2月21日(水) 11:00～11:30 第14会場 ホテル ザ・マンハッタン 2F プリマベール
教育講演 15 (EL15)

司会 小林 誠人(公立豊岡病院但馬救命救急センター)

EL15 外傷・熱傷診療の基本と留意点

金子 唯(熊本大学医学部附属病院救急・総合診療部)

2月21日(水) 11:30～12:00 第14会場 ホテル ザ・マンハッタン 2F プリマベール
教育講演 16 (EL16)

司会 高山 綾(川崎医科大学病院MEセンター・総合医療センターMEセンター／川崎医療福祉大学臨床工学科)

EL16 集中治療における終末期医療, 臨床倫理

氏家 良人(川崎医科大学救急総合診療医学講座)

2月21日(水) 15:00～15:30 第14会場 ホテル ザ・マンハッタン 2F プリマベール
教育講演 17 (EL17)

司会 賀来 典之(九州大学病院救命救急センター)

EL17 小児ICU

佐藤 光則, 川崎 達也(静岡県立こども病院小児集中治療科)

2月22日(木) 9:00～9:40 第4会場 幕張メッセ国際会議場 2F 201
教育講演 18 (EL18)

司会 高瀬 凡平(防衛医科大学校集中治療部)

EL18 心室頻拍・心室細動に対する治療

野上 昭彦(筑波大学医学医療系循環器内科)

2月22日(木) 9:40～10:20 第4会場 幕張メッセ国際会議場 2F 201
教育講演 19 (EL19)

司会 石倉 宏恭(福岡大学救命救急医学講座)

EL19 好中球減少症の敗血症治療 ～Oncologic Emergencyを中心に～

福家 良太(東北医科薬科大学医学部感染症学教室)

2月22日(木) 10:20～11:00 第4会場 幕張メッセ国際会議場 2F 201
教育講演 20 (EL20)

司会 久志本 成樹(東北大学外科病態学講座救急医学分野)
EL20 集中治療領域を対象としたAntimicrobial stewardship
竹末 芳生(兵庫医科大学感染制御学)

2月22日(木) 11:00～11:40 第4会場 幕張メッセ国際会議場 2F 201
教育講演 21 (EL21)

司会 江口 豊(滋賀医科大学救急集中治療医学講座)
EL21 我が国における急性肝不全の実態と今後の課題
持田 智(埼玉医科大学消化器内科・肝臓内科)

2月22日(木) 14:30～15:10 第4会場 幕張メッセ国際会議場 2F 201
教育講演 22 (EL22)

司会 落合 亮一(東邦大学医療センター大森病院麻酔科)
EL22 基礎からはじめる人工呼吸器関連肺傷害:過去から現在,そして未来へ
若林 健二(東京医科歯科大学学生体集中管理学)

2月22日(木) 15:10～15:50 第4会場 幕張メッセ国際会議場 2F 201
教育講演 23 (EL23)

司会 中川 聡(国立成育医療研究センター病院集中治療科)
EL23 小児集中治療における気管チューブ選択ーカフ付き気管チューブのススメー
加古 裕美(あいち小児保健医療総合センター麻酔科)

2月22日(木) 15:50～16:30 第4会場 幕張メッセ国際会議場 2F 201
教育講演 24 (EL24)

司会 植田 育也(埼玉県立小児医療センター小児救命救急センター)
EL24 先天性心疾患の周術期集中治療管理
金澤 伴幸(岡山大学病院集中治療部)

2月22日(木) 9:00～9:40 第11会場 ホテルニューオータニ幕張 2F 鶴
教育講演 25 (EL25)

司会 濱本 実也(公立陶生病院集中治療室)
EL25 ECMO患者への看護
河合 佑亮¹, 西田 修²(1.藤田保健衛生大学病院看護部, 2.藤田保健衛生大学医学部麻酔・侵襲制御医学講座)

2月22日(木) 9:40～10:20 第11会場 ホテルニューオータニ幕張 2F 鶴
教育講演 26 (EL26)

司会 上野 博章(千葉大学病院)
EL26 シミュレーションを活用した臨床看護教育
潤本 雅昭(東邦大学医療センター大森病院救命救急センター)

2月22日(木) 10:20～11:00 第11会場 ホテルニューオータニ幕張 2F 鶴
教育講演 27 (EL27)

司会 藤田 昌久(日本医科大学病院医療安全管理部感染制御室)
EL27 集中治療室の感染管理ーアウトブレイクを起こさないためにやるべきことー
藤原 満里子¹, 石井 由美³, 竹内 純子³, 猪狩 英俊¹, 織田 成人²(1.千葉大学医学部附属病院感染制御部, 2.千葉大学大学院医学研究院救急集中治療医学, 3.千葉大学医学部附属病院ICU/CCU病棟)

2月22日(木) 11:00～11:40 第11会場 ホテルニューオータニ幕張 2F 鶴
教育講演 28 (EL28)

司会 森村 尚登(東京大学救急科学分野)
EL28 敗血症:看護師はどう対応する?
濱本 実也(公立陶生病院)

2月22日(木) 11:00～11:30 第14会場 ホテル ザ・マンハッタン 2F プリマベアラ
教育講演 29 (EL29)

司会 木村 政義(兵庫医科大学病院臨床工学部)
EL29 神経集中治療:エビデンスに基づいて
黒田 泰弘(香川大学医学部救急災害医学)

2月22日(木) 15:00～15:30 第14会場 ホテルザ・マンハッタン 2F プリマベアラ
教育講演30(EL30)

司会 伊藤 朋晃(小倉記念病院検査技師部工学課)

EL30 急性冠症候群を知る
細田 勇人(国立循環器病研究センター心臓血管内科部門)

2月22日(木) 15:30～16:00 第14会場 ホテルザ・マンハッタン 2F プリマベアラ
教育講演31(EL31)

司会 藺田 誠(名古屋第二赤十字病院医療技術部医療工学課)

EL31 心臓血管外科術後管理 ～外科医が気にする基本的なこと・術前検査と術中手技から予測されること
田中 陸郎¹, 岡本 実¹, 瀧 賢一郎²(1.国立病院機構熊本医療センター心臓血管外科, 2.国立病院機構熊本医療センター麻酔科・集中治療部)

2月23日(金) 10:30～11:00 第1会場 幕張メッセ国際会議場 2F コンベンションホールA
教育講演32(EL32)

司会 織田 成人(千葉大学救急集中治療医学)

EL32 我が国における臓器移植の現状と課題
蔵満 薫(厚生労働省健康局難病対策課移植医療対策推進室)

2月23日(金) 9:00～9:40 第2会場 幕張メッセ国際会議場 2F コンベンションホールB
教育講演33(EL33)

司会 市場 晋吾(日本医科大学病院外科系集中治療科)

EL33 個人経営ICU
竹田 晋浩(かわぐち心臓呼吸器病院)

2月23日(金) 9:40～10:20 第2会場 幕張メッセ国際会議場 2F コンベンションホールB
教育講演34(EL34)

司会 貞広 智仁(東京女子医科大学八千代医療センター救急科・集中治療部)

EL34 血清療法
一二三 亨¹, 山本 明彦², 諸熊 一則³, 盛根 信也⁴(1.香川大学医学部附属病院救命救急センター, 2.国立感染症研究所バイオセーフティー室, 3.化学及血清療法研究所, 4.沖縄県衛生環境研究所)

2月23日(金) 10:20～11:00 第2会場 幕張メッセ国際会議場 2F コンベンションホールB
教育講演35(EL35)

司会 清水 一好(岡山大学病院麻酔科蘇生科)

EL35 小児の蘇生と心拍再開後集中治療の最新の話題
黒澤 寛史(兵庫県立こども病院小児集中治療科)

2月23日(金) 11:00～11:40 第2会場 幕張メッセ国際会議場 2F コンベンションホールB
教育講演36(EL36)

司会 本田 隆文(東京女子医科大学八千代医療センター小児集中治療科)

EL36 小児集中治療における鎮痛鎮静
小泉 沢(宮城県立こども病院集中治療科)

2月23日(金) 9:00～9:40 第11会場 ホテルニューオータニ幕張 2F 鶴
教育講演37(EL37)

司会 竹中 千恵(京都府立医科大学病院集中治療部)

EL37 身体抑制減少への取り組み ～患者さんの尊厳を大切にした看護を目指して～
瀬戸 乃扶子(金沢大学医学部附属病院)

2月23日(金) 9:40～10:20 第11会場 ホテルニューオータニ幕張 2F 鶴
教育講演38(EL38)

司会 高岡 勇子(小樽病院)

EL38 臨床における研究の取り組みかた
卯野木 健(筑波大学病院水戸地域医療教育センター水戸協同病院ICU)

2月23日(金) 10:20～11:00 第11会場 ホテルニューオータニ幕張 2F 鶴
教育講演39(EL39)

司会 竹内 純子(千葉大学病院ICU・CCU)

EL39 どうする？重症患者のQOL維持
櫻本 秀明(筑波大学附属病院ICU/ER)

【シンポジウム】

2月21日（水） 9：00～11：00 第1会場 幕張メッセ国際会議場 2F コンベンションホールA

シンポジウム1（SY1） 一歩進んだ重症患者の栄養管理

司会 佐藤 格夫(愛媛大学救急航空医療学講座)

巽 博臣(札幌医科大学集中治療医学)

SY1-1 奈良医大救命センターにおける経腸栄養プロトコル導入の試み

玉井 晶子¹, 浅井 英樹², 横山 あゆ美¹, 山中 委豆美¹, 高野 勝彦¹, 増田 栄¹, 奥地 一夫²(1.奈良県立医科大学付属病院看護部, 2.奈良県立医科大学救急医学講座)

SY1-2 ICU Nutrition Teamによる栄養療法—確実な目標達成のための次の一歩

柄澤 智史¹, 大島 拓¹, 佐藤 由美², 鶴岡 裕太², 依田 智未³, 播磨 美佳³, 春山 美咲子³, 市川 はるな³, 織田 成人¹
(1.千葉大学大学院医学研究院救急集中治療医学, 2.千葉大学医学部付属病院臨床栄養部, 3.千葉大学医学部付属病院看護部)

SY1-3 経腸栄養管理バンドル：重症患者における栄養投与ルートと生命予後の関連性の解析

東 倫子, 松田 直之(名古屋大学大学院医学系研究科救急・集中治療医学分野)

SY1-4 血管収縮薬投与下の早期経腸栄養

泉野 浩生, 下田 美由紀, 宇野 妙子, 大野 直紀, 切詰 和孝, 安達 晋吾, 日下部 賢治, 中尾 彰太, 井戸口 孝二, 松岡 哲也(りんくう総合医療センター大阪府泉州救命救急センター)

SY1-5 重症患者における早期の目標蛋白投与量達成の意義

井上 和茂^{1,2}, 吉岡 早戸¹, 金村 剛宗¹, 神保 一平¹, 相坂 和貴子¹, 霧生 信明¹, 山中 あゆ美², 土屋 勇人², 長谷川 栄寿¹(1.国立病院機構災害医療センター救命救急センター, 2.国立病院機構災害医療センターNST)

SY1-6 間接熱量計と心拍出量モニターを用いた酸素需給バランスからみた栄養管理

蛭原 健, 清水 健太郎, 光山 裕美, 小倉 裕司, 嶋津 岳士(大阪大学医学部附属病院高度救命救急センター)

SY1-7 生菌製剤によって経管栄養の増粘を行う新たな試み

間藤 卓(自治医科大学医学部救急医学講座)

SY1-8 重症病態における代謝破綻機序と高タンパク投与の効果

堤 理恵¹, 田中 志歩¹, 井内 茉莉奈¹, 山本 智子¹, 堤 保夫², 阪上 浩¹(1.徳島大学大学院医歯薬学研究部代謝栄養学分野, 2.徳島大学大学院医歯薬学研究部麻酔疼痛治療医学分野)

2月21日（水） 15：00～17：00 第1会場 幕張メッセ国際会議場 2F コンベンションホールA

シンポジウム2（SY2） 一歩進んだワーク・ライフ・バランスを考える

司会 中田 孝明(千葉大学救急集中治療医学)

松嶋 麻子(名古屋市立大学先進急性期医療学)

SY2-1 一歩進んだワーク・ライフ・バランスを考える

本間 浩輔(ヤフー株式会社)

SY2-2 ICUにおけるインシデント発生と経験年数・勤務体系・多重労働の関係

酒井 規広¹, 宮部 浩道², 西尾 陽子², 高田 基志¹(1.総合大雄会病院麻酔科, 2.総合大雄会病院集中治療部)

SY2-3 ICUにおけるワーク・ライフバランス：産業医を経験した立場からの視点

二瓶 俊一, 原山 信也, 内田 貴之, 荒井 秀明, 相原 啓二, 蒲地 正幸(産業医科大学病院集中治療部)

SY2-4 救命医の集中治療室勤務におけるワーク・ライフ・バランス—いかにして休ませるか—

中尾 彰太, 安達 晋吾, 泉野 浩生, 日下部 賢治, 切詰 和孝, 田中 久美子, 中田 孝明, 松岡 哲也(りんくう総合医療センター大阪府泉州救命救急センター)

SY2-5 亀田総合病院集中治療科におけるワークライフバランスへの取り組み

滝本 浩平(亀田総合病院集中治療科)

SY2-6 市中病院における小児科医主体の「魅力ある働きやすいPICU」に向けての仲間作り

平本 龍吾(松戸市立総合医療センター小児医療センター小児集中治療科)

SY2-7 名古屋市立大学病院でのICU医師の働き方

田村 哲也, 平手 博之, 佐野 文昭, 祖父江 和哉(名古屋市立大学大学院医学研究科麻酔科学・集中治療医学分野)

2月21日（水） 15：00～16：00 第2会場 幕張メッセ国際会議場 2F コンベンションホールB

シンポジウム3（SY3） 神経集中治療とpost intensive care syndrome（PICS）

司会 木下 浩作(日本大学救急集中治療医学分野)

一二三 亨(香川大学病院救命救急センター)

SY3-1 基調講演

一二三 亨(香川大学附属病院救命救急センター)

SY3-2 神経集中治療にかかわるPICS文献レビュー

福家 良太(東北医科薬科大学医学部感染症学教室)

SY3-3 敗血症関連脳障害からPICSを考える

細川 透, 伊原 慎吾, 山口 順子, 木下 浩作(日本大学医学部救急医学系救急集中治療医学分野)

- SY3-4 敗血症患者の長期予後と health-related quality of life (HRQOL) の評価
中村 篤雄, 牟田 隆則, 田代 恵太, 金苗 幹典, 萬木 真理子, 平湯 恒久, 福田 理史, 鍋田 雅和, 森田 敏夫, 高須 修(久留米大学医学部救急医学講座)
- SY3-5 PICSとPIICS: 生体侵襲制御と神経集中治療
小倉 崇以(前橋赤十字病院高度救命救急センター集中治療科・救急科)

2月21日(水) 9:00~10:30 第5会場 幕張メッセ国際会議場 3F 301

シンポジウム4 (SY4) 心原性ショックにどう立ち向かうか?

- 司会 今村 浩(信州大学救急集中治療医学)
佐藤 直樹(日本医科大学武蔵小杉病院循環器内科・集中治療室)
- SY4-1 病院前救急システム, 救急外来と直結した心血管集中治療室による心原性ショックへの早期介入
今村 浩¹, 嘉嶋 勇一郎¹, 三山 浩¹, 望月 勝徳¹, 岡田 まゆみ¹, 新田 憲市¹, 桑原 宏一郎²(1. 信州大学医学部救急集中治療医学, 2. 信州大学医学部循環器内科)
- SY4-2 集中治療領域における心原性ショックに対するIABPを再考する
中村 謙介, 福嶋 一剛, 吉良 圭, 奈良場 啓, 丹生谷 啓介, 大道寺 洋顕, 高橋 雄治, 園生 智弘, 橋本 英樹(日立総合病院救急集中治療科)
- SY4-3 心原性ショックに対してVA ECMOを導入した患者の転帰と今後の課題
豊田 幸樹年, 天野 杏李, 芹澤 響, 鈴木 銀河, 渡辺 雅之, 野口 晃司, 一林 亮, 本多 満(東邦大学医療センター大森病院救命救急センター)
- SY4-4 心原性ショックに対する集中治療の先進と課題
深谷 兼次, 春日井 大介, 錦見 満暁, 山本 尚範, 東 倫子, 沼口 敦, 角 三和子, 徳山 秀樹, 松田 直之(名古屋大学大学院医学系研究科救急・集中治療科)
- SY4-5 Impellaを用いた急性心原性ショック治療のキーポイント
中田 淳¹, サック シュテファン¹, 山本 剛², 清水 渉²(1. シュバーピング病院, 2. 日本医科大学付属病心臓血管集中治療科)
- SY4-6 心原性ショックに対する経皮的人工心臓補助装置補助 105例・20年間(1995-2014)の治療成績
安田 聡, 浅海 泰栄, 松本 学, 中村 裕一, 野口 輝夫, 小林 順二郎(国立循環器病研究センター)

2月21日(水) 16:30~18:00 第5会場 幕張メッセ国際会議場 3F 301

シンポジウム5 (SY5) 小児集中治療・小児重症患者の臨床研究の推進と将来

- 司会 川崎 達也(静岡県立こども病院小児集中治療センター)
黒澤 寛史(兵庫県立こども病院小児集中治療科)
- SY5-1 小児集中治療領域における臨床研究
川崎 達也(静岡県立こども病院小児集中治療センター)
- SY5-2 多施設共同による疫学研究 ―愛知県における小児死亡統計からの考察
沼口 敦, 松田 直之(名古屋大学大学院医学系研究科救急・集中治療医学分野)
- SY5-3 ICUに入室した小児急性脳症の疫学的特徴: 多施設共同データベース(JaRPAC)をもとに
塚原 紘平¹, 山本 浩継¹, 野坂 宜之², クナウプ 絵美里¹, 尾迫 貴章¹, 内藤 宏道¹, 中尾 篤典¹(1. 岡山大学病院高度救命救急センター, 2. シダース・サイナイメディカルセンター小児科)
- SY5-4 小児集中治療領域における臨床研究発展の一助としての新薬・機器開発の可能性
森本 健司, 小谷 匡史, 壹岐 陽一, 長井 勇樹, 居石 崇志, 本村 誠, 齊藤 修, 清水 直樹(東京都立小児総合医療センター救命・集中治療部集中治療科)
- SY5-5 国際研究を行うための小児集中治療患者の痛み, 鎮静, せん妄, 離脱症状アセスメントツールの日本語版の作成
星野 晴彦¹, 松石 雄二郎¹, 下條 信威², 榎本 有希², 城戸 崇裕³, 松崎 朝樹⁴(1. 筑波大学人間総合科学研究科疾患制御医学救急集中治療医学分野, 2. 筑波大学医学医療系救急・集中治療医学, 3. 筑波大学医学医療系小児科学, 4. 筑波大学医学医療系精神医学分野)
- SY5-6 アウトカム指標: 神経学および機能的アウトカム
池山 貴也, 神野 真輔, 和田 翔, 京極 都, 松永 英幸, 丹羽 雄大, 今井 一徳(あいち小児保健医療総合センター集中治療科)

2月21日(水) 16:30~18:00 第6会場 幕張メッセ国際会議場 3F 302

シンポジウム6 (SY6) ICU-AWの病態生理とその対策 up to date

- 司会 飯田 有輝(海南病院リハビリテーション科)
長谷川 隆一(筑波大学病院水戸地域医療教育センター/水戸協同病院救急・集中治療科)
- SY6-1 当院におけるICU-AW症例と背景因子に関する検討
赤塚 正幸¹, 巽 博臣¹, 黒田 浩光¹, 大槻 郁人¹, 豊原 隆¹, 山本 大輔², 廣瀬 文吾², 宮城島 沙織³, 今井 富裕⁴, 升田 好樹¹(1. 札幌医科大学医学部集中治療医学, 2. 札幌医科大学医学部神経内科学講座, 3. 札幌医科大学附属病院リハビリテーション部, 4. 札幌医科大学保健医療学部作業療法学第一講座)
- SY6-2 時系列に見るCritical illness polyneuropathyの発生機序
日野 博文(聖マリアンナ医科大学麻酔学教室)

- SY6-3 Lipopolysaccharideは骨格筋新生能を低下させる：ICU acquired weaknessの新規分子機序の可能性
大野 雄康^{1,2}(1.公立大学法人福島県立医科大学救命救急センター, 2.公立大学法人福島県立医科大学医学部薬理学講座)
- SY6-4 人工呼吸管理を要するICU患者の横隔膜萎縮
中西 信人, 大藤 純, 板垣 大雅, 中瀧 恵実子, 小野寺 睦雄, 西村 匡司(徳島大学病院救急集中治療部)
- SY6-5 ICU入室患者における超音波画像診断装置による骨格筋の量的・質的特性と予後との関係
小池 朋孝¹, 見井田 和正², 西澤 義之⁴, 神谷 健太郎³, 濱崎 伸明², 黒岩 政之⁴, 新井 正康⁵(1.北里大学病院集中治療センターRST・RRT室, 2.北里大学病院リハビリテーション部, 3.北里大学医療衛生学部, 4.北里大学医学部麻酔科学教室, 5.北里大学医学部附属新世紀医療開発センター)

2月22日(木) 9:00～10:30 第2会場 幕張メッセ国際会議場 2F コンベンションホールB
シンポジウム7(SY7) AKIの予防と治療は可能か?

- 司会 江木 盛時(神戸大学病院麻酔科)
貞広 智仁(東京女子医科大学八千代医療センター救急科・集中治療部)
- SY7-1 AKI治療に対する薬物治療にエビデンスが存在するか?
土井 研人(東京大学医学部救急科学)
- SY7-2 急性心不全における急性腎障害
白壁 章宏¹, 畑 典武¹, 小林 宣明¹, 岡崎 大武¹, 柴田 祐作¹, 西郡 卓¹, 浅井 邦也², 清水 渉²(1.日本医科大学千葉北総病院集中治療室, 2.日本医科大学付属病院循環器内科学)
- SY7-3 急性腎障害を予測する尿中バイオマーカーの臨床的有用性に関する検討
赤塚 正幸¹, 巽 博臣¹, 黒田 浩光¹, 大槻 郁人¹, 豊原 隆¹, 近藤 崇³, 高橋 聡², 升田 好樹¹(1.札幌医科大学医学部集中治療医学, 2.札幌医科大学医学部感染制御・臨床検査医学講座, 3.札幌医科大学附属病院検査部)
- SY7-4 尿中酸素分圧を用いてのAKI発症の早期予測
井口 直也^{1,2,3}, Yugeesh Lankadeva¹, 小坂 順子^{1,4}, Roger Evans⁵, Rinaldo Bellomo², Clive May¹(1.Pre-clinical Critical Care Unit, Florey Institute, 2.Department of Intensive Care, Austin Hospital, 3.大阪大学大学院医学系研究科, 4.岡山大学病院麻酔科蘇生科, 5.Department of Physiology, Monash University)

2月22日(木) 15:00～16:30 第2会場 幕張メッセ国際会議場 2F コンベンションホールB
シンポジウム8(SY8) 敗血症診療は新しい定義(Sepsis-3)でどう変わったか?

- 司会 小倉 裕司(大阪大学高度救命救急センター)
藤島 清太郎(慶應義塾大学総合診療教育センター)
- SY8-1 敗血症の新定義(Sepsis-3)と診断プロセス(qSOFA): pros & consからみた課題
小倉 裕司, 梅村 穰(大阪大学医学部附属病院高度救命救急センター)
- SY8-2 Sepsis-3はDIC治療が有効な患者を導き出す—JSEPTIC DIC studyから見たSepsis-3の検証—
高氏 修平¹, 早川 峰司², 藤田 智¹(1.旭川医科大学救急医学講座, 2.北海道大学病院先進急性期医療センター)
- SY8-3 Sepsis-3定義の小児敗血症患者への適用—Pediatric Sepsis Registryの事後解析
川崎 達也¹, 志馬 伸朗², 戸田 雄一郎³, 竹内 宗之⁴, 齊藤 修⁵(1.静岡県立こども病院小児集中治療科, 2.広島大学大学院医歯薬保健学研究科医学講座救急集中治療医学, 3.川崎医科大学麻酔・集中治療医学2, 4.大阪母子医療センター集中治療科, 5.東京都立小児総合医療センター救命・集中治療部)
- SY8-4 RRSオンラインレジストリからみた敗血症の現状
藤原 紳祐^{1,2,3}, 小野原 貴之¹, 内藤 貴基^{2,3,4}, 藤谷 茂樹^{3,4}, 佐藤 博^{3,5}, 新井 正康^{2,3,6}, 中田 孝明^{2,3,7}, 讃井 将満^{3,8}, 山森 祐祐^{3,9}, 鈴木 秀鷹^{3,10}(1.国立病院機構嬉野医療センター救急科, 2.RRS合同委員会, 3.RRSオンラインレジストリコラボレーター, 4.聖マリアンナ医科大学病院救命救急センター, 5.出雲徳洲会病院, 6.北里大学病院, 7.千葉大学医学部附属病院, 8.自治医大さいたま医療センター, 9.島根県立中央病院, 10.武蔵野赤十字病院)
- SY8-5 当院ICUに入室した下部消化管穿孔患者とSEPSIS-3定義との関連
小室 哲也, 太田 隆嗣(医療法人沖縄徳洲会湘南鎌倉総合病院麻酔科・集中治療部)
- SY8-6 qSOFAを用いた新しい敗血症診断プロセスの有用性: 観察研究のメタ解析結果より
梅村 穰, 小倉 裕司, 嶋津 岳士(大阪大学医学部附属病院高度救命救急センター)

2月22日(木) 14:30～16:30 第6会場 幕張メッセ国際会議場 3F 302
シンポジウム9(SY9) 心拍再開後集中治療の最新の取り組み

- 司会 黒田 泰弘(香川大学救急災害医学)
櫻井 淳(日本大学救急集中治療医学分野)
- SY9-1 Fynによる新生ニューロン間接着機構の解明
藤掛 数馬¹, 澤田 雅人², 澤本 和延², 祖父江 和哉¹(1.名古屋市立大学大学院医学研究科麻酔科学・集中治療医学分野, 2.名古屋市立大学大学院医学研究科再生医学分野)
- SY9-2 院外心停止患者における低体温療法復温時のHeart rate responseと神経学的転帰の関係
井上 明彦^{1,2,3}, 一二三 亨^{1,3}, 黒田 泰弘^{1,3}, 米本 直裕³, 田原 良雄³, 横山 広行³, 長尾 建³, 野々木 宏³(1.香川大学医学部附属病院救命救急センター, 2.兵庫県災害医療センター救急部, 3.J-PULSE-Hypo study group)

- SY9-3 低体温療法中の心拍数は神経学的転帰と関係する
中島 竜太¹, 黒田 泰弘², 林 友和¹, 稲垣 伸洋¹(1.大分市医師会立アルメイダ病院救急集中治療科, 2.香川大学医学部付属病院救急災害医学)
- SY9-4 心停止後症候群での全身虚血再還流と二次性脳損傷及び脳萎縮の進行の関連
櫻井 淳, 木下 浩作, 杉田 篤紀, 伊原 慎吾(日本大学医学部救急医学系救急集中治療医学分野)
- SY9-5 院外心肺停止における虚脱から心拍再開までの時間を用いた体温管理療法効果の検討
金子 唯, 田中 拓道, 笠岡 俊志(熊本大学医学部附属病院救急・総合診療部)
- SY9-6 体温管理療法を施行した院外心停止例における早期電気生理学的検査による神経学的予後予測
岡田 まゆみ, 浦 みどり, 竹重 加奈子, 嘉嶋 勇一郎, 今村 浩(信州大学医学部附属病院高度救命救急センター)
- SY9-7 蘇生後脳症の重症度分類CASTによる低体温療法の温度設定に関する検討
錦見 満暁¹, 小倉 崇以², 中村 光伸², 劉 啓文², 徳山 秀樹¹, 松田 直之¹(1.名古屋大学大学院医学系研究科救急・集中治療医学分野, 2.前橋赤十字病院高度救命救急センター集中治療科・救急科)

2月22日(木) 9:00~11:00 第12会場 ホテルニューオータニ幕張 2F ラピス
シンポジウム10 (SY10) 一歩進んだ人材育成

- 司会 浅香 えみ子(獨協医科大学埼玉医療センター)
中永 士師明(秋田大学救急・集中治療医学講座)
- SY10-1 ICU研修中の初期研修医は感染、炎症のアセスメント時に炎症反応マーカーに言及すべきか？
土手 尚¹, 本間 陽一郎², 齋藤 隆介¹, 渥美 生弘¹, 田中 茂¹(1.聖隷浜松病院救急科, 2.聖隷浜松病院総合診療内科)
- SY10-2 救急集中治療領域における心臓超音波検査の課題と教育コースによる改善の取り組み
船越 拓¹, 溝辺 倫子¹, 片岡 惇¹, 柴山 謙太郎²(1.東京ベイ・浦安市川医療センター救急集中治療科, 2.東京ベイ・浦安市川医療センター循環器内科)
- SY10-3 研修医は何をを考えてICUに研修に来るのか？—初期研修医に対する面談の結果から—
小室 哲也, 太田 隆嗣(医療法人沖繩徳洲会湘南鎌倉総合病院麻酔科・集中治療部)
- SY10-4 診療科の垣根を超えた集中治療フェローという人材育成の仕組みおよびその病院への貢献
中森 裕毅¹, 川上 大裕¹, 浅香 葉子², 是永 章³, 須賀 将文¹, 矢崎 知子¹, 伊藤 次郎¹(1.神戸市立医療センター中央市民病院麻酔科, 2.神戸市立医療センター中央市民病院救急科, 3.日本赤十字社和歌山医療センター救急科)
- SY10-5 小児集中治療領域の将来と存続に向けた人材育成の課題について
長井 勇樹¹, 壹岐 陽一¹, 小谷 匡史¹, 居石 崇志¹, 齋藤 康³, 渡部 真裕³, 本村 誠^{1,4}, 齊藤 修^{1,4}, 新津 健裕^{1,2,4}, 清水 直樹^{1,4}(1.東京都立小児総合医療センター救命集中治療部集中治療科, 2.埼玉県立小児医療センター集中治療科, 3.福島県立医科大学小児科学講座, 4.福島県立医科大学ふくしま子ども・女性医療支援センター)
- SY10-6 オーストラリアの専門医教育とSpecialist Pathway
小野 雄一郎^{1,2}(1.Intensive Care Unit, Sir Charles Gairdner Hospital, 2.兵庫県立加古川医療センター救命救急センター)
- SY10-7 モチベーション・シートの活用によるICU新卒看護師の精神的側面の実態調査
鹿島 秀明(医誠会医誠会病院)
- SY10-8 ICU看護能力測定のアシートの作成, およびICU看護能力と性格との関係
奥村 将年¹, 石垣 智徳², 森 一直³, 磯部 英男¹, 藤原 祥裕¹(1.愛知医科大学麻酔科学講座, 2.南山大学大学院ビジネス研究科, 3.愛知医科大学病院看護部)

2月22日(木) 9:00~11:00 第14会場 ホテルザ・マンハッタン 2F プリマベアラ
シンポジウム11 (SY11) ICUにおける重症患者のモニタリングとその意義

- 司会 伊藤 朋晃(小倉記念病院検査技師部工学課)
三木 隆弘(日本大学病院臨床工学室)
- SY11-1 いま、肺動脈カテーテルをどう使いこなすのか？—重症ポンプ不全患者に対する経時的血行動態モニタリング
川上 将司¹, 田原 良雄¹, 澤田 賢一郎¹, 野口 暉夫¹, 小林 順二郎², 安田 聡²(1.国立循環器病研究センター心臓血管内科, 2.国立循環器病研究センター心臓血管外科)
- SY11-2 体肺血流量による病態は局所組織酸素飽和度に反映されるか：新しい小児心拍出量指標と周術期管理への応用
前島 慶人, 奥谷 龍(大阪市立総合医療センター麻酔科・ICU)
- SY11-3 ICUにおける重症患者にたいするNIRSの応用の可能性
間藤 卓¹, 中澤 浩子², 杉山 聡³(1.自治医科大学医学部救急医学講座, 2.埼玉医科大学総合医療センター看護部, 3.埼玉医科大学総合医療センター高度救命救急センター)
- SY11-4 当院ICUにおける意識障害患者に対する早期持続脳波モニタリングの実際
関根 秀介, 今泉 均, 内野 博之(東京医科大学麻酔科学分野)
- SY11-5 小児重症患者モニタリングの新しい段階への試み—急変予測と可視化・AI連携等—
清水 直樹^{1,2}, 壹岐 陽一¹, 小谷 匡史¹, 長井 勇樹¹, 居石 崇志¹, 本村 誠^{1,2}, 齊藤 修^{1,2}(1.東京都立小児総合医療センター救命・集中治療部, 2.福島県立医科大学ふくしま子ども・女性医療支援センター)
- SY11-6 予測死亡率の推移グラフ自動描画で重症患者の予後を可視化
財津 昭憲¹, 爲廣 一仁¹, 濱本 亜希², 竹内 正志², 大西 哲朗³, 萩尾 校子⁴(1.社会医療法人雪の聖母会聖マリア病院集中治療科, 2.社会医療法人雪の聖母会聖マリア病院臨床工学室, 3.社会医療法人雪の聖母会聖マリア病院小児ICU, 4.社会医療法人雪の聖母会聖マリア病院タワー11階病棟)

SY11-7 静的スコアリングモデルと動的スコアリングモデルを融合した生体情報管理システムの構築

高木 俊介¹, 早川 翔¹, 田中 宏幸¹, 濱田 貴子¹, 吉田 輔¹, 横瀬 真志¹, 野村 岳志², 後藤 隆久³(1.横浜市立大学附属病院集中治療部, 2.東京女子医科大学病院集中治療科, 3.横浜市立大学医学部麻酔科学教室)

2月23日(金) 9:00~10:30 第1会場 幕張メッセ国際会議場 2F コンベンションホールA

シンポジウム12(SY12) ABCDEFバンドル—人工呼吸患者への早期離床の開始時期と介入頻度を考える

司会 布宮 伸(自治医科大学麻酔科学・集中治療医学講座集中治療医学部門)

堀部 達也(東京女子医科大学リハビリテーション部ICU-ADL維持班)

SY12-1 ICUで早期離床達成が与える経済的および臨床的効果の検討

劉 啓文¹, 小倉 崇以¹, 中村 光伸¹, 大竹 弘哲², 藤塚 健次¹, 阿部 絵美³, 大崎 仁²(1.前橋赤十字病院高度救命救急センター集中治療科・救急科, 2.前橋赤十字病院リハビリテーション科, 3.前橋赤十字病院高度救命救急センター集中治療室看護部)

SY12-2 ICUにおける早期リハビリテーションの活動時間と筋力低下または歩行自立との関連性の多施設研究

渡辺 伸一¹, 飯田 有輝², 伊藤 武久², 水谷 元樹³, 森田 恭成⁴, 鈴木 秀一⁴, 西田 修⁵(1.国立病院機構名古屋医療センターリハビリテーション科, 2.JA愛知厚生連海南病院リハビリテーション科, 3.一宮西病院リハビリテーション科, 4.国立病院機構名古屋医療センター集中治療科, 5.藤田保健衛生大学医学部麻酔・侵襲制御医学講座)

SY12-3 ICUにおける人工呼吸患者の早期リハビリテーションと退院時のPICS予防効果

植村 桜¹, 豊島 美樹¹, 丸山 純治¹, 橋本 彩花¹, 奥田 真規³, 森本 雄司³, 松本 知子³, 越智 智久³, 重光 胤明^{1,2}(1.大阪市立総合医療センター集中治療センター, 2.大阪市立総合医療センター救命救急センター, 3.大阪市立総合医療センターリハビリテーション部)

SY12-4 入院前ADL調査からみた本邦ICU入室患者の特徴—早期リハビリテーション対象患者の高齢化—

松嶋 真哉¹, 横山 仁志², 堅田 紘頌²(1.聖マリアンナ医科大学横浜市西部病院リハビリテーション部, 2.聖マリアンナ医科大学病院リハビリテーション部)

【パネルディスカッション】

2月21日(水) 9:00～11:00 第2会場 幕張メッセ国際会議場 2F コンベンションホールB

パネルディスカッション1 (PD1) 一歩進んだ感染対策

司会 池田 弘人(帝京大学救急医学講座)

佐々木 淳一(慶應義塾大学救急医学)

- PD1-1 感染対策「文化」創造—継続は力なり—
桑名 司, 堀 智志, 澤田 奈実, 田上 瑠美, 山口 順子, 木下 浩作(日本大学医学部救急医学系救急集中治療医学分野)
- PD1-2 明確なアウトカム指標に基づく多職種連携感染対策—クリーンな救命救急センターICUを目指して—
竹重 加奈子¹, 岡田 まゆみ¹, 望月 勝徳¹, 戸部 理絵¹, 松本 剛², 今村 浩¹(1.信州大学医学部附属病院高度救命救急センター, 2.信州大学医学部附属病院感染制御室)
- PD1-3 当院ICUにおける医療関連感染への取り組みと、サーベイランスデータ自動集計解析システムの有効性について
壹岐 陽一, 齊藤 修, 笠木 実央子, 峰尾 恵梨, 森本 健司, 小谷 匡史, 長井 勇樹, 居石 崇志, 本村 誠(東京都立小児総合医療センター救命・集中治療部集中治療科)
- PD1-4 感染症専門医の集中治療領域への積極的介入が抗菌薬適正使用に与える効果
橋本 英樹¹, 吉良 圭^{1,2}, 福嶋 一剛¹, 田上 俊輔^{1,2}, 奈良場 啓^{1,2}, 高橋 雄治¹, 園生 智弘^{1,2}, 中村 謙介^{1,2}, 森村 尚登²
(1.日立総合病院救急集中治療科, 2.東京大学医学部附属病院救急科学教室)
- PD1-5 当院における抗菌薬適正使用支援: アンケート調査を踏まえて
大槻 郁人^{1,2}, 巽 博臣¹, 豊原 隆¹, 赤塚 正幸¹, 黒田 浩光¹, 久米田 幸弘², 升田 好樹¹(1.札幌医科大学医学部集中治療医学, 2.小樽市立病院麻酔科)
- PD1-6 小児集中治療室における多職種連携による抗菌薬適正使用と感染対策の取り組み
伊藤 雄介, 笠井 正志(兵庫県立こども病院感染症科)
- PD1-7 救命救急センターにおけるPOT法を用いたMRSA院内感染の分子疫学解析
高橋 弘毅¹, 室谷 卓¹, 中村 文子¹, 中嶋 麻里¹, 櫻本 和人¹, 池側 均¹, 小川 将史³, 奥田 和之³, 宮良 高維², 鋤方 安行¹(1.関西医科大学附属病院救急医学講座, 2.関西医科大学附属病院呼吸器感染症内科, 3.関西医科大学附属病院細菌遺伝子検査室)
- PD1-8 当院救急外来からICUに敗血症にて入院した患者の赤血球容積粒度分布幅について
平松 俊紀, 鶴 昌太, 豎 良太, 安達 普至(飯塚病院集中治療部)

2月21日(水) 16:00～17:00 第2会場 幕張メッセ国際会議場 2F コンベンションホールB

パネルディスカッション2 (PD2) 人工呼吸患者への浅鎮静を再考する

司会 植村 桜(大阪市立総合医療センター)

布宮 伸(自治医科大学麻酔科学・集中治療医学講座集中治療医学部門)

- PD2-1 心臓血管外科術後患者に対する鎮痛・鎮静プロトコルの効果
山形 泰士¹, 板井 美香², 盛 毅君³, 大溝 幸¹, 山下 美由紀¹(1.榊原記念病院看護部集中治療室, 2.福岡市立こども病院看護部, 3.菊名記念病院看護部)
- PD2-2 精神疾患患者に対する早期浅鎮静は安全に人工呼吸期間を短縮する
西田 岳史, 木下 喬弘, 山川 一馬, 藤見 聡(大阪急性期・総合医療センター救急診療科)
- PD2-3 早期離床プロトコルの導入は、鎮静文化を変えられるか?
小松 守, 劉 啓文, 中村 光伸, 宮崎 大, 鈴木 裕之, 藤塚 健次, 小倉 崇似(前橋赤十字病院高度救命救急センター)
- PD2-4 浅鎮静の目標を再考する～RASS: -2～0から一歩先へ～
河合 佑亮¹, 村松 恵多¹, 篠原 史都², 山下 千鶴³, 中村 智之³, 原 嘉孝³, 幸村 英文³, 西田 修³(1.藤田保健衛生大学病院看護部ICU, 2.藤田保健衛生大学病院リハビリテーション部, 3.藤田保健衛生大学医学部麻酔・侵襲制御医学講座)

2月21日(水) 15:00～16:30 第5会場 幕張メッセ国際会議場 3F 301

パネルディスカッション3 (PD3) 敗血症性ショックの循環管理—何を指標にどう行うか?

司会 垣花 泰之(鹿児島大学救急・集中治療医学分野)

松田 兼一(山梨大学救急集中治療医学講座)

- PD3-1 輸液反応性の評価における僧帽弁輪収縮期移動距離(MAPSE)と心拍出量の関連性
尾崎 将之¹, 野村 悠¹, 福田 俊輔¹, 藤谷 茂樹¹, 野村 岳志², 平 泰彦¹(1.聖マリアンナ医科大学救急医学, 2.東京女子医科大学集中治療科)
- PD3-2 低い左室一回心拍出量に対して不釣り合いに過収縮している右室の所見は輸液反応性を予想するか?
藤本 佳久¹, 鍋島 正慶¹, 三反田 拓志¹, 島田 由美子¹, 片岡 惇¹, 則末 泰博¹, 藤谷 茂樹²(1.東京ベイ浦安市川医療センター集中治療科, 2.聖マリアンナ医科大学救急医学)
- PD3-3 敗血症に対するステロイドおよびバソプレッシンの投与は、血管内容量の維持に効果を示すか?
林下 浩士, 重光 胤明, 石村 圭位, 孫 麗香, 古家 信介, 吉野 智美, 的井 愛紗, 山下 智也, 鶴岡 歩, 宮市 功典(大阪市立総合医療センター救命救急センター)
- PD3-4 敗血症性ショックの循環管理における体液バランス調整への新たなアプローチ
高木 宏治¹, 鳴原 祥太¹, 曾根 教子¹, 中摩 健二¹, 菊池 有史¹, 石原 嗣郎¹, 石川 昌弘¹, 佐藤 直樹¹, 清水 渉²(1.日本医科大学武蔵小杉病院循環器内科・集中治療室, 2.日本医科大学付属病院循環器内科)

- PD3-5 VA-ECMOを用いた治療抵抗性敗血症性ショックに対する蘇生戦略
小林 誠人, 後藤 保, 浜上 知宏, 藤崎 修, 前山 博輝, 松井 大作, 大江 崇史, 番匠谷 友紀, 上田 泰弘, 星野 あつみ(公立豊岡病院但馬救命救急センター)
- PD3-6 敗血症性ショック症例に対するVA-ECMO療法導入の時期 ～心停止に陥る前に～
今枝 太郎, 立石 順久, 安部 隆三, 中田 孝明, 大島 拓, 服部 憲幸, 松村 洋輔, 織田 成人(千葉大学大学院医学研究院救急集中治療医学)

2月21日(水) 15:00～16:30 第6会場 幕張メッセ国際会議場 3F 302
パネルディスカッション4 (PD4) 一歩進んだ集中治療へー集中治療の基礎研究

- 司会 井上 茂亮(東海大学八王子病院)
高須 修(久留米大学救急医学)
- PD4-1 敗血症での $\beta 3$ 受容体を介した心筋代謝調節機構
岡田 基, 川口 哲, 藤田 智(旭川医科大学救急医学講座)
- PD4-2 高濃度水素水を用いた新たな腸管保護戦略
池田 光憲, 清水 健太郎, 小倉 裕司, 嶋津 岳士(大阪大学医学部附属病院高度救命救急センター)
- PD4-3 敗血症におけるオートファジーの関与とその制御を企図する集中治療
渡邊 栄三^{1,2,3}, 大網 毅彦³, 砂原 聡³, 高橋 和香³, 幡野 雅彦⁴, 織田 成人³(1.東千葉メディカルセンター救命救急センター, 2.千葉大学大学院医学研究院総合医科学講座, 3.千葉大学大学院医学研究院救急集中治療医学, 4.千葉大学バイオメディカル研究センター)
- PD4-4 敗血症性免疫不全対策としてのエンドトキシン吸着療法(PMX-DHP)の意義に関する基礎的研究
小野 聡¹, 須田 慎吾¹, 奈倉 武郎¹, 木村 暁史², 池田 寿昭¹(1.東京医科大学八王子医療センター特定集中治療部, 2.防衛医科大学校外科学)
- PD4-5 Myeloid-derived suppressor cells(MDSCs)による頭部外傷後の炎症抑制効果
細見 早苗, 大西 光雄, 小倉 裕司, 嶋津 岳士(大阪大学医学部附属病院高度救命救急センター)
- PD4-6 CLPモデルにおける生体バイオインピーダンス法による透過性亢進評価と位相角(Phase Angle)の意義について
高須 修¹, 新山 修平², 平湯 恒久¹, 鍋田 雅和¹(1.久留米大学医学部救急医学, 2.久留米大学医学部麻酔学)

2月21日(水) 15:50～17:50 第11会場 ホテルニューオータニ幕張 2F 鶴
パネルディスカッション5 (PD5) これからの終末期医療

- 司会 小林 いつか(災害医療センター)
立野 淳子(小倉記念病院)
- PD5-1 集中治療における終末期ガイドラインが果たしている役割と今後 ～秋田大学医学部附属病院ICUの現状から～
奥山 学, 佐藤 佳澄, 古屋 智規, 中永 士師明(秋田大学大学院医学系研究科救急集中治療医学講座)
- PD5-2 小児集中治療室での終末期医療に関する多施設共同アンケート調査
制野 勇介¹, 黒澤 寛史¹, 椎間 優子¹, 新津 健裕²(1.兵庫県立こども病院小児集中治療科, 2.埼玉県立こども医療センター小児集中治療科)
- PD5-3 小児における臓器補助中の終末期医療への移行をとりまく諸課題
正谷 憲宏, 壹岐 陽一, 小谷 匡史, 居石 崇志, 長井 勇樹, 本村 誠, 齊藤 修, 新津 健裕, 清水 直樹(東京都立小児総合医療センター救命・集中治療部集中治療科)
- PD5-4 (演題取り下げ)
- PD5-5 小児専門病院での終末期医療における家族への心理的支援の取り組み
北村 真友, 齊間 貴大, 大西 健仁, 稲村 憲一, 大矢 和伸, 佐藤 公則, 黒坂 了正, 松井 彦郎(長野県立こども病院小児集中治療科)
- PD5-6 末期循環器疾患患者に対しての手術加療の選択を振り返る長期ECMO管理を要した一例を通じて
余川 順一郎, 西川 昌志, 遠山 直志, 中山 祐子, 北野 鉄平, 堀川 慎二郎, 佐藤 康次, 野田 透, 岡島 正樹, 谷口 巧(金沢大学附属病院集中治療部)
- PD5-7 当院のICU入室患者におけるDNAR指示の現状
齋藤 秀輝¹, 渥美 生弘², 土手 尚², 岡 俊明¹, 田中 茂²(1.聖隷浜松病院循環器科, 2.聖隷浜松病院救急科)
- PD5-8 集中治療領域での終末期医療に対する院内Allow Natural Deathガイドライン
有元 秀樹¹, 宮市 功典¹, 林下 浩士¹, 植村 桜², 多田 羅 竜平²(1.独立行政法人大阪市民病院機構大阪市民立総合医療センター, 2.大阪市民立総合医療センター倫理コンサルテーションチーム)

2月22日(木) 9:00～11:00 第1会場 幕張メッセ国際会議場 2F コンベンションホールA
パネルディスカッション6 (PD6) 一歩進んだRRS

- 司会 川崎 達也(静岡県立こども病院小児集中治療センター)
川原 千香子(愛知医科大学シミュレーションセンター)
- PD6-1 我が国におけるRapid Response Systemの現状 ―RRSオンラインレジストリより―
藤谷 茂樹¹, 内藤 貴基¹, 藤原 紳祐⁴, 本間 洋輔², 安宅 一見⁵, RRSオンラインレジストリ コラボレーター³(1.聖マリアンナ医科大学救急医学, 2.東京ベイ・浦安市川医療センター救急・集中治療科, 3.RRS合同委員会, 4.国立病院機構嬉野医療センター救急科, 5.奈良県総合医療センター集中治療部)

- PD6-2 院内心停止発症前にRRS(rapid response system)が起動しえた事例の検討
師岡 誉也¹, 有元 秀樹¹, 藤本 佳久², 三宅 章公³, 藤原 紳祐⁴, 内藤 貴基⁵, 畑迫 伸幸⁶, 野々木 宏³, 藤谷 茂樹⁵(1. 大阪市立総合医療センター救命救急センター, 2. 東京ベイ・浦安市川医療センター, 3. 静岡県立総合病院, 4. 国立病院機構嬉野医療センター, 5. 聖マリアンナ医科大学病院, 6. 愛知厚生連海南病院)
- PD6-3 Rapid Response System起動と早期介入からみた呼吸数評価の重要性
新井 正康¹, 小池 朋孝², 森安 恵実², 大谷 尚也², 関田 昭彦³, 阪井 茉莉子³, 鈴木 優太郎³, 西澤 義之³, 大塚 智久³, 黒岩 政之³(1. 北里大学医学部附属新世紀医療開発センター・集中治療医学, 2. 北里大学病院RST・RRT室, 3. 北里大学医学部麻酔科学)
- PD6-4 NEWS-RRSは予期せぬ院内心停止を減少させる ～MEWS-RRSからの移行～
西島 功, 天久 真奈帆, 仲田 有沙, 前徳比嘉 菜生, 小畑 慎也, 土田 真史, 村上 大道, 平安山 直美, 伊波 寛, 伊波 潔(医療法人沖繩徳洲会中部徳洲会病院集中治療部)
- PD6-5 小児専門医療施設におけるrapid response system導入の効果
藤原 直樹, 差波 新, 水野 智子, 加藤 匡人(沖縄県立南部医療センター・こども医療センター小児集中治療科)
- PD6-6 産科病棟におけるRapid Response System発動基準に関する後方視的検討
細川 幸希¹, 加藤 里絵², 森安 恵実³, 大塚 智久¹, 鈴木 優太郎², 西澤 義之¹, 神田 可奈子¹, 永井 亜衣¹, 黒岩 政之¹, 新井 正康⁴(1. 北里大学医学部麻酔科学, 2. 北里大学医学部附属新世紀医療開発センター, 3. 北里大学病院RST・RRT室, 4. 北里大学医学部集中治療医学)
- PD6-7 当施設における一歩進んだRapid Response System(RRS)への取り組み
栗田 健郎¹, 中田 孝明¹, 安部 隆三¹, 川口 留以¹, 竹内 純子², 加藤 千博², 古川 豊³, 長野 南³, 宮崎 瑛里子³, 織田 成人^{1,3}(1. 千葉大学大学院医学研究院救急集中治療医学, 2. 千葉大学医学部付属病院看護部ICU/CCU病棟, 3. 千葉大学医学部付属病院臨床工学センター)

2月22日(木) 9:00～10:00 第6会場 幕張メッセ国際会議場 3F 302

パネルディスカッション7 (PD7) 一歩進んだARDSに対する人工呼吸管理

司会 倉橋 清泰(国際医療福祉大学麻酔・集中治療医学講座)

小谷 透(昭和大学麻酔科学講座)

- PD7-1 ARDSに対する人工換気: 最新の動向
倉橋 清泰(国際医療福祉大学医学部麻酔・集中治療医学講座)
- PD7-2 当科においてARDSに対して筋弛緩薬を使用し人工呼吸管理を行った症例の検討
緒方 嘉隆, 野田 成美, 金 成浩(大阪警察病院呼吸器内科)
- PD7-3 腹臥位療法の問題点と対策
宮下 亮一(昭和大学医学部麻酔科学講座)
- PD7-4 経肺圧による呼吸管理の効果と問題点
柴田 純平, 西田 修(藤田保健衛生大学医学部麻酔・侵襲制御医学講座)

2月22日(木) 10:00～11:00 第6会場 幕張メッセ国際会議場 3F 302

パネルディスカッション8 (PD8) 集中治療管理で周術期合併症を予防する

司会 天谷 文昌(京都府立医科大学病院麻酔科学教室)

高橋 伸二(筑波大学手術部(麻酔蘇生学))

- PD8-1 心臓血管外科手術後の再挿管症例の検討
平松 大典(大阪大学医学部附属病院集中治療部)
- PD8-2 ハイリスク症例に対する周術期合併症発生予防策 一虚血性心疾患治療のコンセプトとアウトカムの報告—
中村 健¹, 内野 英明¹, 小林 龍宏¹, 金 哲樹¹, 島貫 隆夫¹, 貞弘 光章²(1. 日本海総合病院心臓血管外科, 2. 山形大学医学部外科学第二講座)
- PD8-3 弓部大動脈手術における脊髄障害に関する検討
徳田 順之, 伊藤 英樹, 吉住 朋, 寺澤 幸枝, 藤本 和朗, 六鹿 雅登, 阿部 知伸, 成田 裕司, 大島 英揮, 碓氷 章彦(名古屋大学医学部附属病院心臓外科)

2月22日(木) 11:00～12:00 第6会場 幕張メッセ国際会議場 3F 302

パネルディスカッション9 (PD9) Neuro monitoring up to date

司会 鶴田 良介(山口大学救急・総合診療医学講座)

横堀 将司(日本医科大学救急医学分野)

- PD9-1 Amplitude-integrated electroencephalography(aEEG)によるさまざまな重症神経症病患者的の脳機能モニタリング
小畑 仁司, タッカー アダム, ジェマリン サラブディン, 根来 孝義, 川上 真樹子, 瀬能 久代, 秋田 尚毅(大阪府三島救命救急センター)
- PD9-2 ヘッドセットタイプ持続脳波モニタリングの有用性の検討
江川 悟史¹, 児玉 智博², 中本 英俊², 岡本 洋史³, 久保田 有一²(1. 朝霞台中央総合病院神経集中治療部, 2. 朝霞台中央総合病院脳卒中てんかんセンター, 3. 聖路加国際大学公衆衛生大学院)
- PD9-3 敗血症関連脳症に対する脳モニタリング
伊原 慎吾, 細川 透, 杉田 篤紀, 山口 順子, 櫻井 淳, 木下 浩作(日本大学医学部救急医学系救急集中治療医学分野)

PD9-4 脳神経外科専門医から見たICU Neuromonitoringの現状と課題

本島 卓幸¹, 立石 順久², 織田 成人², 岩立 康男¹(1.千葉大学大学院医学研究院脳神経外科学, 2.千葉大学大学院医学研究院救急集中治療医学)

2月22日(木) 15:00~17:00 第11会場 ホテルニューオータニ幕張 2F 鶴

パネルディスカッション10 (PD10) 一歩進んだ早期リハビリテーション

司会 尾崎 孝平(神戸百年記念病院麻酔集中治療部)

神津 玲(長崎大学/長崎大学病院)

PD10-1 重症整形外傷を伴う鈍的外傷症例における離床特性

大野 直紀¹, 泉野 浩生², 福岡 博², 中尾 彰太², 伊豆蔵 正明¹, 松岡 哲也²(1.りんくう総合医療センターリハビリテーション科, 2.大阪府泉州救命救急センター)

PD10-2 (演題取り下げ)

PD10-3 ICUにおける離床プロトコルで克服できた早期離床の障壁と今後の課題

大崎 仁¹, 劉 啓文², 阿部 絵美³, 櫻井 敬市¹, 石井 文弥¹(1.前橋赤十字病院リハビリテーション科, 2.前橋赤十字病院高度救命救急センター集中治療科救急科, 3.前橋赤十字病院看護部)

PD10-4 侵襲的呼吸管理症例に対する理学療法導入時期が人工呼吸器装着期間に及ぼす効果

佐藤 杏奈, 中村 守男, 新井 保久, 瀬城 亜也子, 河合 克俊, 小島 歩(社会福祉法人恩賜財団東京都済生会中央病院リハビリ技術科)

PD10-5 早期集中的リハビリテーションの試み ~早期の端坐位獲得を目指して~

古川 誠一郎¹, 立石 順久², 今井 正太郎¹, 稲垣 武¹, 今枝 太郎², 本島 卓幸², 後藤 佳央里³, 天田 裕子¹, 村田 淳¹, 織田 成人²(1.千葉大学医学部附属病院リハビリテーション部, 2.千葉大学医学部附属病院救急科・集中治療部, 3.千葉大学医学部附属病院看護部)

PD10-6 早期離床の輪を広げていくための多施設共同研究: 早期離床推進研究会での取り組み

太田 浩平¹, 谷 崇史², 劉 啓文³, 森田 恭成⁴, 難波 智矢⁵, 石井 賢造⁶, 安村 大拙⁷, 高橋 陽⁸, 神津 玲⁹, 曷川 元¹⁰(1.広島大学大学院救急集中治療医学, 2.石巻赤十字病院リハビリテーション科, 3.前橋赤十字病院集中治療科・救急科, 4.名古屋医療センター集中治療科, 5.八尾徳洲会総合病院リハビリテーション科, 6.福山市民病院麻酔科・がんペインクリニック・集中治療室, 7.那覇市立病院リハビリテーション室, 8.豊見城中央病院リハビリテーション科, 9.一般社団法人日本離床研究会, 10.長崎大学大学院リハビリテーション科学講座)

PD10-7 救命救急センターでの作業療法介入に関する全国調査

藤本 侑大^{1,2}, 松本 鉄也¹, 澤野 宏隆³(1.大阪教育大学大学院教育学研究科, 2.大阪府済生会千里病院リハビリテーション部, 3.大阪府済生会千里病院千里救命救急センター)

PD10-8 集中治療室における365日早期リハビリテーションに対応しうるOn-The-Job Training教育体制の確立

安村 大拙¹, 高良 光¹, 渡名喜 拓也¹, 川端 晋也¹, 平敷 好史², 里井 陽介², 普天間 誠², 諸見里 勝², 清水 孝宏², 宮田 裕史³(1.地方独立行政法人那覇市立病院リハビリテーション室, 2.同 集中治療室, 3.同 麻酔科・集中治療科)

2月23日(金) 14:00~15:30 第1会場 幕張メッセ国際会議場 2F コンベンションホールA

パネルディスカッション11 (PD11) 一歩進んだ外傷患者に対する集中治療

司会 北村 伸哉(君津中央病院救命救急センター)

渡部 広明(島根大学病院高度外傷センター)

PD11-1 細径デバイスによる遅滞ない遮断開始と速やかな遮断終了がREBOAを用いた蘇生と集中治療のポイントである

松村 洋輔¹, 松本 純一², 近藤 浩史³, 井戸口 孝二⁴, 石田 時也⁵, 昆 祐理⁶, 石田 健一郎⁷, 廣瀬 智也⁸, 馬越 健介⁹, 船曳 知弘¹⁰(1.千葉大学大学院医学研究院救急集中治療医学, 2.聖マリアンナ医科大学救急医学, 3.帝京大学医学部放射線医学, 4.りんくう総合医療センター大阪府泉州救命救急センター, 5.太田西ノ内病院救命救急センター, 6.八戸市立市民病院救命救急センター, 7.国立病院機構大阪医療センター救命救急センター, 8.大阪大学大学院医学系研究科救急医学, 9.愛媛大学大学院医学系研究科救急医学, 10.済生会横浜市東部病院救命救急センター)

PD11-2 内視鏡的経鼻膀胱ドレナージによる膀胱外傷の治療

高岡 諒¹, 鴻野 公伸¹, 林 伸洋¹, 南 和伸¹, 柳川 和範², 横山 茂和³(1.兵庫県立西宮病院救急科, 2.兵庫県立西宮病院内科, 3.兵庫県立西宮病院外科)

PD11-3 ABO型血液型と重症外傷患者予後との関係

高山 渉, 遠藤 彰, 大友 康裕(東京医科歯科大医学部附属病院救命救急センター)

PD11-4 長期ICU滞在を要した外傷患者における初期蘇生後の累積水分バランス過多が予後に与える影響

岡田 一宏¹, 齋藤 伸行¹, 太田 崇伸¹, 久城 正紀¹, 八木 貴典¹, 原 義明¹, 松本 尚¹, 横田 裕行²(1.日本医科大学千葉北総病院救命救急センター, 2.日本医科大学救急医学)

PD11-5 当センターにおける外傷患者に対する深部静脈血栓症サーベイランスの検討

切詰 和孝, 山田 美菜, 松浦 誠, 石井 健太, 泉野 浩生, 安達 晋吾, 日下部 賢治, 中尾 彰太, 松岡 哲也(りんくう総合医療センター大阪府泉州救命救急センター)

PD11-6 外傷患者に対する集中治療 ~疼痛管理~

井上 明彦^{1,3}, 村橋 一¹, 秋武 友和², 山根 悠¹, 甲斐 聡一朗¹, 一二三 亨³, 黒田 泰弘³, 伊集院 真一¹, 菊田 正太¹, 石原 諭¹(1.兵庫県災害医療センター救急部, 2.兵庫県災害医療センター看護部, 3.香川大学医学部附属病院救命救急センター)

2月23日(金) 9:00~11:00 第4会場 幕張メッセ国際会議場 2F 201

パネルディスカッション12 (PD12) 一歩進んだECMO管理を目指して

司会 安部 隆三(千葉大学救急集中治療医学)

大下 慎一郎(広島大学救急集中治療医学)

- PD12-1 心原性ショックに対するVA-ECMO離脱を予測する臨床指標に関する検討:左室駆出時間の有用性
澤田 賢一郎¹, 川上 将司¹, 田原 良雄¹, 野口 暉夫¹, 小林 順二郎², 安田 聡¹(1.国立循環器病研究センター心臓血管内科, 2.国立循環器病研究センター心臓血管外科)
- PD12-2 補助循環導入後における長期人工呼吸管理のリスク因子の検討
田中 愛子, 内山 昭則, 本庄 郁子, 貫和 亮太, 田中 智彦, 髭野 亮太, 前田 晃彦, 海老島 宏典, 酒井 佳奈紀, 藤野 裕士(大阪大学大学院医学系研究科麻酔集中治療医学教室)
- PD12-3 無脈性電気活動(PEA)に対するECPRは神経学的予後を改善するか?
伊集院 真一, 松山 重成, 川瀬 鉄典, 石原 諭, 中山 伸一(兵庫県災害医療センター)
- PD12-4 気道確保目的で一時的に導入する体外式膜型人工肺の大腿静脈アクセスは妥当か?
松田 靖弘, 高崎 直, 吉田 一史, 小泉 滋樹, 中村 健, 石上 雅之助, 長澤 淳, 坂田 隆造, 小山 忠明(神戸市立医療センター中央市民病院)
- PD12-5 治療抵抗性呼吸循環不全合併例に対するHybrid ECMOを用いた治療戦略
笠原 道¹, 清水 敬樹¹, 小野 将平¹, 荒川 裕貴¹, 濱口 純¹, 鈴木 茂利雄¹, 鈴木 大聡¹, 萩原 祥弘¹, 森川 健太郎¹, 三宅 康史²(1.東京都立多摩総合医療センター救命救急センター, 2.帝京大学医学部救急医学講座)
- PD12-6 ECMO回路内血栓を予測する凝固線溶系マーカーの検討
星野 耕大¹, 鳩本 広樹², 山崎 慎太郎², 入江 悠平¹, 外間 亮¹, 鯉江 めぐみ¹, 内藤 麻巳子¹, 喜多村 泰輔¹, 仲村 佳彦¹, 石倉 宏基¹(1.福岡大学病院救命救急センター, 2.福岡大学病院臨床工学センター)
- PD12-7 出血を伴う非抗凝固療法下でのECMO管理 密なモニタリングの必要性
藤塚 健次, 中村 光伸, 宮崎 大, 小倉 崇以, 鈴木 裕之, 雨宮 優, 劉 啓文, 小橋 大輔, 内海 秀(前橋赤十字病院高度救命救急センター集中治療科救急科)
- PD12-8 ECMOを使用した施設間患者搬送の現状:世界のECMOセンターを対象にしたアンケート調査の結果
青景 聡之¹, L. Mikael Broman^{2,3}, Maximilian V Malfertheiner^{2,4}, Torvind Naesheim^{2,5}, Federico Pappalardo⁶, 市場 晋吾⁷, 中村 光伸⁸, 清水 敬樹⁹, 清水 直樹¹, 織田 成人¹⁰(1.東京都立小児総合医療センター集中治療科, 2.European ECMO Advisory Board, 3.ECMO Centre Karolinska, 4.Internal Medicine, University Medical Center Regensburg, 5.Cardiothoracic Anesthesia, University Hospital North Norway, 6.Cardiothoracic Anesthesia, San Raffaele Hospital, 7.日本医科大学付属病院外科系集中治療科, 8.前橋赤十字病院高度救命救急センター, 9.東京都立多摩総合医療センター救命救急科, 10.千葉大学大学院医学研究院救急集中治療医学)

2月23日(金) 14:00~15:30 第4会場 幕張メッセ国際会議場 2F 201

パネルディスカッション13 (PD13) 一歩進んだ凝固線溶異常に対する治療戦略

司会 射場 敏明(順天堂大学救急・災害医学)

早川 峰司(北海道大学病院先進急性期医療センター)

- PD13-1 敗血症と抗凝固療法:いつ, だれに, なにを
山川 一馬¹, 梅村 穰², 吉村 旬平¹, 宋 修宇¹, 藤見 聡¹(1.大阪急性期・総合医療センター救急診療科, 2.大阪大学医学部附属病院高度救命救急センター)
- PD13-2 敗血症性DICに対する抗凝固療法による感染症自体の治療経過の修飾について
望月 勝徳, 森 幸太郎, 中村 悠太, 今村 浩(信州大学医学部救急集中治療医学教室)
- PD13-3 DICの予後はDICスコアではなくSOFAスコアと相関する;アンチロトロンビン製剤特定使用成績調査報告から
江口 豊¹, 永渕 弘之², 齋藤 大蔵³, 池田 寿昭⁴(1.滋賀医科大学救急集中治療医学講座, 2.神奈川県立こども医療センター集中治療科, 3.防衛医科大学校防衛医学研究センター外傷研究部門, 4.東京医科大学八王子医療センター特定集中治療)
- PD13-4 高度のアンチロトロンビン活性低下を呈した症例の検討
公文 啓二(吹田徳洲会病院集中治療センター)
- PD13-5 当院におけるrTM投与状況と出血症状に関する調査
伊藤 雄紀¹, 横山 俊樹², 河村 隆登¹, 中村 直人¹, 市原 利彦³, 中島 義仁³, 川瀬 正樹³, 鷹見 繁宏¹(1.公立陶生病院薬剤部, 2.公立陶生病院呼吸器・アレルギー疾患内科, 3.公立陶生病院救急部集中治療室)
- PD13-6 抗凝固薬使用中に合併した頭蓋内出血以外の出血性疾患に対するプロトロンビン複合体製剤の有効性
岡野 雄一¹, 堀 耕太¹, 大高 俊一¹, 渡邊 俊明²(1.熊本赤十字病院救急科, 2.熊本赤十字病院集中治療部)
- PD13-7 持続的腎代替療法におけるROTEMを用いた回路内凝固の予見
中村 勇輝¹, 千原 伸也¹, 小川 輝之¹, 島田 朋和¹, 山口 真依¹, 室橋 高男¹, 黒田 浩光², 巽 博臣², 升田 好樹²(1.札幌医科大学付属病院臨床工学部, 2.札幌医科大学医学部集中治療医学)
- PD13-8 心臓外科手術後ICUで輸血をする患者は入室時に何が低下しているか?血算, 凝固検査, ROTEMを用いての検討
小高 光晴, 市川 順子, 森 哲, 岡村 圭子, 二瓶 春菜, 西山 圭子, 小森 万希子(東京女子医科大学東医療センター麻酔科)

2月23日(金) 9:00～10:30 第5会場 幕張メッセ国際会議場 3F 301
パネルディスカッション14 (PD14) 集中治療における薬剤投与のPK/PDを考える

司会 西 信一(兵庫医科大学集中治療医学科)
野崎 歩(京都桂病院)

- PD14-1 緩徐式血漿交換療法施行中のバンコマイシンクリアランスの評価および投与設計方法の検討
鈴木 達也¹, 山崎 伸吾¹, 服部 憲幸², 鈴木 貴明¹, 織田 成人², 石井 伊都子¹(1.千葉大学医学部附属病院薬剤部, 2.千葉大学大学院医学研究院救急集中治療医学)
- PD14-2 重症患者におけるバンコマイシン血中濃度の予測値と実測値との解離について
内田 貴之¹, 蒲池 英博², 遠藤 武尊¹, 金澤 綾子¹, 尾辻 健¹, 荒井 秀明¹, 原山 信也¹, 二瓶 俊一¹, 相原 啓二¹, 蒲地 正幸¹(1.産業医科大学病院集中治療部, 2.産業医科大学病院薬剤部)
- PD14-3 小児における体外循環施行下でのバンコマイシンの血中濃度と透析条件に関する検討
諏訪 淳一¹, 村田 美帆¹, 熊谷 祐梨¹, 藤田 幹生¹, 齊藤 修², 清水 直樹², 石原 溶子¹(1.東京都立小児総合医療センター薬剤科, 2.東京都立小児総合医療センター集中治療科)
- PD14-4 Augmented Renal Clearanceの臨床的意義に関する検討
川野 恭雅, 仲村 佳彦, 星野 耕大, 入江 悠平, 村西 謙太郎, 喜多村 泰輔, 岩朝 光利, 石倉 宏恭(福岡大学病院救命救急センター)
- PD14-5 重症患者のリネゾリド薬物動態解析—腎機能傷害の母集団パラメータ
井手 岳, 小濱 華子, 大橋 直紹, 堀 直人, 竹田 健太, 西 信一(兵庫医科大学集中治療医学)
- PD14-6 PK/PD modeling & simulation による多剤耐性菌感染症に対する抗菌薬の個別化投与設計
尾田 一貴¹, 城野 博史¹, 蒲原 英伸², 齋藤 秀之¹(1.熊本大学医学部附属病院薬剤部, 2.熊本大学医学部附属病院集中治療部)

2月23日(金) 9:00～10:00 第6会場 幕張メッセ国際会議場 3F 302
パネルディスカッション15 (PD15) 小児の鎮静困難—私はこうしている！

司会 池山 貴也(あいち小児保健医療総合センター集中治療科)
小泉 沢(宮城県立こども病院集中治療科)

- PD15-1 当院集中治療室における小児の鎮静
宮本 将, 後藤 隆司, 藤中 和三, 鷹取 誠(広島市立広島市民病院麻酔科集中治療部)
- PD15-2 当院PICUにおける人工呼吸管理中の鎮静プロトコール
河内 晋平, 菅 健敬, 永井 貞之, 山上 雄司, 加藤 隆宏, 高原 賢守, 毎原 敏郎(兵庫県立尼崎総合医療センター小児救急集中治療科)
- PD15-3 当院PICUでの鎮静管理方針
壺井 伯彦(国立成育医療研究センター集中治療科)

2月23日(金) 11:00～12:00 第11会場 ホテルニューオータニ幕張 2F 鶴
パネルディスカッション16 (PD16) 患者回復力を引き出す

司会 植村 桜(大阪市立総合医療センター)
南條 裕子(東京大学病院看護部)

- PD16-1 プロトコールを用いた抜管後の嚥下機能評価による経口摂取開始への影響
大村 和也, 木村 慎一, 進藤 俊介, 金井 理一郎, 玉井 謙次, 高橋 宏行(恩賜財団済生会横浜市東部病院集中治療科)
- PD16-2 ICU-acquired weakness発症後機能回復期間による差異と関与する因子
瀬崎 学¹, 杉原 聖子², 小池 直人², 後藤 なおみ², 木下 秀則²(1.新潟県立新発田病院リハビリテーション科, 2.新潟県立新発田病院救命救急センター)
- PD16-3 患者の回復力“レジリエンス”を高めるための看護介入—リハビリを拒否される患者に対する取り組み—
村松 恵多¹, 河合 佑亮¹, 山本 司¹, 吉田 未幸¹, 篠原 史都², 原 嘉孝³, 栗山 直英³, 山下 千鶴³, 幸村 英文³, 西田 修³(1.藤田保健衛生大学病院看護部ICU, 2.藤田保健衛生大学病院リハビリテーション部, 3.藤田保健衛生大学医学部麻酔・侵襲制御医学講座)
- PD16-4 ICUに緊急入室した患者とその家族へのICU Diaryの効果の検討
春名 純平¹, 犬童 隆太¹, 高橋 奈奈¹, 西 祐子¹, 升田 好樹²(1.札幌医科大学附属病院集中治療部看護室, 2.札幌医科大学集中治療医学)

【Pros & Cons】

2月21日(水) 16:30~17:30 第3会場 幕張メッセ国際会議場 2F 国際会議室

Pros & Cons1 (PC1) 

Acute glycemic control in diabetics; How sweet is optimal /

糖尿病合併集中治療患者における急性期血糖管理：至適血糖は？

司会 讃井 将満(自治医科大学さいたま医療センター麻酔科・集中治療部)

PC1-1 Pro: Sweeter is better in diabetes 非糖尿病患者より高めの血糖管理を行う

Rinaldo Bellomo (Austin Hospital and The University of Melbourne, Australia)

PC1-2 Con: Just as sweet as in non-diabetic is better 非糖尿病患者と同じ血糖管理を行う

江木 盛時(神戸大学医学部附属病院麻酔科)

2月21日(水) 10:00~11:00 第6会場 幕張メッセ国際会議場 3F 302

Pros & Cons2 (PC2) ICU 患者の鎮静：デクスメトミジン

司会 齋藤 繁(群馬大学麻酔神経科学分野)

PC2-1 Pro: デクスメトミジンは集中治療患者に求められるゴールへの道を提供する

川副 友(東北大学大学院医学系研究科外科病態学講座救急医学分野)

PC2-2 Con: デクスメトミジンは本当に最良な鎮静薬なのか？ Consの立場からの考察

岩井 健一, 讃井 将満(自治医科大学附属さいたま医療センター麻酔科・集中治療部)

2月21日(水) 11:00~12:00 第6会場 幕張メッセ国際会議場 3F 302

Pros & Cons3 (PC3) 重症患者の栄養投与量

司会 升田 好樹(札幌医科大学集中治療医学)

PC3-1 Pro: Full feedingは機能的予後を改善させる

大島 拓, 織田 成人(千葉大学大学院医学研究院救急集中治療医学)

PC3-2 Con: Trophic feeding, なぜ推奨されるのか？

深柄 和彦(東京大学医学部附属病院手術部)

2月22日(木) 14:30~15:30 第7会場 幕張メッセ国際会議場 3F 303

Pros & Cons4 (PC4) 人工呼吸中の目標 SaO₂

司会 遠藤 裕(新潟大学高度救命救急センター・集中治療部)

PC4-1 Pro: 人工呼吸中の目標 SaO₂値は低く設定(94-98%)するのが良い

大下 慎一郎(広島大学大学院医歯薬保健学研究科救急集中治療医学)

PC4-2 Con: CONVENTIONAL (SaO₂ 97-100%)

鈴木 聡(岡山大学病院集中治療部)

2月22日(木) 15:30~16:30 第7会場 幕張メッセ国際会議場 3F 303

Pros & Cons5 (PC5) ICU 患者の輸液管理

司会 佐和 貞治(京都府立医科大学麻酔科学教室)

PC5-1 Pro: ICU 患者の大量輸液は積極的に Aggressive Fluid, Yes we can!

早川 桂(さいたま赤十字病院高度救命救急センター)

PC5-2 Con: 輸液は積極的に制限したい。 We've heard enough of it!

森澤 健一郎, 藤谷 茂樹, 田北 無門, 平 泰彦(聖マリアンナ医科大学病院救命救急センター)

2月22日(木) 9:00~10:00 第8会場 幕張メッセ国際会議場 3F 304

Pros & Cons6 (PC6) 敗血症性ショックにおける β 遮断薬

司会 坂本 篤裕(日本医科大学麻酔科学教室)

PC6-1 Pro: 敗血症性ショックにおける β 遮断薬 Pro: 積極的に使用する

鈴木 武志(慶應義塾大学医学部麻酔科学教室)

PC6-2 Con: 敗血症性ショックにおける β 遮断薬の使用は時期尚早である

松嶋 麻子(名古屋市立大学大学院医学研究科先進急性期医療学)

2月22日(木) 10:00~11:00 第8会場 幕張メッセ国際会議場 3F 304

Pros & Cons7 (PC7) 重症呼吸不全に対する ECMO

司会 久木田 一郎(琉球大学救急医学講座)

PC7-1 Pro: 積極的に使用する

青景 聡之(東京都立小児総合医療センター集中治療科)

PC7-2 Con: 積極的には使用しない

服部 憲幸(千葉大学大学院医学研究院救急集中治療医学)

2月22日（木）16:05～17:05 第12会場 ホテルニューオータニ幕張 2F ラビス
Pros & Cons8（PC8） ICU 患者家族の面会
司会：明神 哲也（東京医科大学病院）
PC8-1 Pro: 面会制限「必要」
岩本 満美（北海道大学病院ICU・救急部ナースセンター）
PC8-2 Con: 面会制限「必要なし」
齋藤 大輔（杏林大学医学部付属病院看護部）

【委員会企画】

2月21日(水) 10:30～12:00 第5会場 幕張メッセ国際会議場 3F 301

委員会企画1 (CP1)

日本版敗血症診療ガイドライン2020にむけて一歩先へ

(日本版敗血症診療ガイドライン2016作成特別委員会)

司会 小倉 裕司(大阪大学高度救命救急センター)

西田 修(藤田保健衛生大学麻酔・侵襲制御医学講座)

CP1-1 本邦独自の敗血症診療ガイドラインを作成する意義

西田 修(藤田保健衛生大学医学部麻酔・侵襲制御医学講座)

CP1-2 本邦における敗血症診療ガイドライン作成の意義とその恩恵

小倉 裕司, 西田 修, 井上 茂亮, 射場 敏明, 今泉 均, 江木 盛時, 垣花 泰之, 久志本 成樹, 小谷 穰治, 貞広 智仁, 志馬 伸朗, 中川 聡, 中田 孝明, 布宮 伸, 林 淑朗, 藤島 清太郎, 升田 好樹, 松嶋 麻子, 松田 直之, 織田 成人, 田中 裕
(日本版敗血症診療ガイドライン2016作成特別委員会)

CP1-3 J-SSCG2016の批判的吟味

青木 善孝, 野々木 宏(静岡県立総合病院集中治療センター)

CP1-4 ガイドライン作成を継続する意義と恩恵: 日本版敗血症診療ガイドライン2020に向けて

江木 盛時(神戸大学医学部附属病院麻酔科)

CP1-5 日本版敗血症診療ガイドライン2020で期待される方法論

山川 一馬(大阪急性期・総合医療センター救急診療科)

2月21日(水) 9:00～10:30 第9会場 幕張メッセ国際会議場 1F 104

委員会企画2 (CP2)

方針決定が困難な症例にどの様に対応していくか? (倫理委員会)

司会 澤村 匡史(済生会熊本病院集中治療室)

立野 淳子(小倉記念病院)

CP2-1 DNARが急性期治療に及ぼす影響

澤村 匡史(日本集中治療医学会倫理委員会)

CP2-2 心肺停止時以外の方針決定

則末 泰博(東京ベイ・浦安市川医療センター)

CP2-3 予後が不確実な時点での方針決定

美馬 裕之(日本集中治療医学会倫理委員会)

CP2-4 小児での倫理的課題

植田 育也(日本集中治療医学会倫理委員会)

2月21日(水) 10:30～12:00 第9会場 幕張メッセ国際会議場 1F 104

委員会企画3 (CP3)

RRSの現状と展開 (Rapid Response System 検討委員会)

司会 安宅 一見(奈良県総合医療センター)

藤谷 茂樹(聖マリアンナ医科大学救急医学)

CP3-1 オンライン登録進捗状況

中田 孝明, 安宅 一見, 新井 正康, 川崎 達也, 児玉 貴光, 仙頭 佳起, 藤谷 茂樹, 藤原 紳祐, 三宅 章公, 川原 千香子(日本集中治療医学会Rapid Response System検討委員会)

CP3-2 これまでのRRSレジストリデータからの報告

内藤 貴基¹, In-Hospital Emergency Registry in Japan collaborators², 日本院内救急検討委員会³(1.聖マリアンナ医科大学救急医学, 2.In-Hospital Emergency Registry in Japan Study Group, 3.In-Hospital Emergency Committee in Japan)

CP3-3 本邦におけるIHCAデータ分析

三宅 章公¹, 藤本 佳久², 藤原 紳祐³, 内藤 貴基⁴, 師岡 誉也⁵, 畑迫 伸幸⁶, 野々木 宏¹, 藤谷 茂樹⁴(1.静岡県立総合病院高度救命救急センター, 2.東京ベイ・浦安市川医療センター, 3.国立病院機構嬉野医療センター, 4.聖マリアンナ医科大学病院, 5.大阪市立総合医療センター, 6.愛知厚生連海南病院)

CP3-4 日本蘇生協議会としての「Rapid Response System トレーニング」の取り組み

武田 聡¹, 野々木 宏²(1.東京慈恵会医科大学, 2.静岡県立総合病院)

CP3-5 Rapid Response System レジストリにおける小児症例の現状

川崎 達也^{1,2,3}, In-Hospital Emergency Registry in Japan collaborators², 日本院内救急検討委員会³(1.静岡県立こども病院小児集中治療科, 2.In-Hospital Emergency Registry in Japan Study Group, 3.In-Hospital Emergency Committee in Japan)

CP3-6 RRSにおける教育システム認定の流れ

鹿瀬 陽一(東京慈恵会医科大学附属柏病院麻酔・集中治療部)

2月21日(水) 15:00～16:30 第9会場 幕張メッセ国際会議場 1F 104

委員会企画4 (CP4) 集中治療における薬剤師のポジションを考える(集中治療における薬剤師のあり方検討委員会)

司会 入江 利行(小倉記念病院薬剤部)

志馬 伸朗(広島大学救急集中治療医学)

CP4-1 米国の集中治療における薬剤師の役割 —Position Paper on Critical Care Pharmacy Services より—

前田 幹広(聖マリアンナ医科大学病院薬剤部)

CP4-2 病院機能整備における集中治療領域が求める薬剤師の役割

松田 直之(名古屋大学大学院医学系研究科救急・集中治療医学分野)

CP4-3 日本の集中治療における病棟薬剤業務の現状

添田 博(東京医科大学病院薬剤部)

CP4-4 集中治療における薬剤師教育

座間味 義人^{1,2}, 阿部 奈都美², 中馬 真幸³, 武智 研志³, 今井 徹⁴, 今西 正樹², 桐野 靖², 中村 敏己², 寺岡 和彦², 石澤 啓介^{1,2} (1. 徳島大学大学院医歯薬学研究部臨床薬理学分野, 2. 徳島大学病院薬剤部, 3. 徳島大学病院臨床試験管理センター, 4. 日本大学医学部附属板橋病院薬剤部)

CP4-5 集中治療室における薬剤師の活動 日本版Position Paperの作成

安藝 敬生¹, 前田 幹広², 添田 博³, 野崎 歩⁴, 座間味 義人⁵, 畝井 浩子⁶, 入江 利行⁷, 松田 直之⁸, 西村 匡司⁹, 志馬 伸朗¹⁰ (1. 長崎大学病院薬剤部, 2. 聖マリアンナ医科大学病院薬剤部, 3. 東京医科大学病院薬剤部, 4. 京都桂病院薬剤科, 5. 徳島大学, 6. 広島大学病院薬剤部, 7. 小倉記念病院薬剤部, 8. 名古屋大学大学院医学系研究科救急・集中治療医学, 9. 徳島大学大学院救急集中治療医学, 10. 広島大学大学院医歯薬保健学研究科救急集中治療医学)

2月21日(水) 16:30～17:30 第9会場 幕張メッセ国際会議場 1F 104

委員会企画5 (CP5)

日本集中治療医学会教育企画の活性化をめざして—現在までの進捗状況とあるべき姿を討論する—(教育委員会)

司会 貝沼 関志(稲沢市民病院顧問(麻酔・救急・集中治療部門))

CP5-1 ハンズオンセミナーの報告: 活性化と今後の課題

藤谷 茂樹¹, 日本集中治療医学会教育委員会² (1. 聖マリアンナ医科大学救急医学, 2. 日本集中治療医学会)

CP5-2 日本集中治療医学会の公式ハンズオンセミナー認定プロセス

藤谷 茂樹¹, 日本集中治療医学会教育委員会² (1. 聖マリアンナ医科大学救急医学, 2. 日本集中治療医学会)

CP5-3 日本集中治療医学会公認エコーハンズオンの報告と今後の課題

野村 岳志, 貝沼 関志, 佐藤 直樹, 安宅 一見, 藤谷 茂樹(日本集中治療医学会教育委員会)

CP5-4 集中治療専門医テキスト第3版の目的と作成方法

貝沼 関志, 安宅 一見, 七戸 康夫, 六車 崇, 松田 兼一, 小谷 透, 野村 岳志, 藤谷 茂樹, 新井 正康, 相嶋 一登(日本集中治療医学会教育委員会)

CP5-5 集中治療専門医テキスト第3版の企画出版にむけて

佐藤 直樹¹, 貝沼 関志², 小谷 透³, 新井 正康⁴, 野村 岳志⁵, 安宅 一見⁶, 七戸 康夫⁷, 六車 崇⁸, 藤谷 茂樹⁸, 松田 兼一¹⁰ (1. 日本医科大学武蔵小杉病院循環器内科・集中治療室, 2. 稲沢市民病院麻酔・救急・集中治療, 3. 昭和大学病院麻酔科, 4. 北里大学病院麻酔科, 5. 東京女子医科大学集中治療科, 6. 奈良県総合医療センター集中治療部, 7. 国立病院機構北海道医療センター救急科, 8. 横浜国立大学附属市民総合医療センター高度救命救急センター, 9. 聖マリアンナ医科大学病院救急医学, 10. 山梨大学医学部附属病院集中治療部)

CP5-6 日本集中治療医学会教育企画の単位認定と新専門医制度

松田 兼一, 西村 匡司, 垣花 泰之, 貝沼 関志, 片山 浩, 中川 晋, 今泉 均, 植田 育也, 北村 伸哉, 坂本 哲也(日本集中治療医学会専門医制度・審査委員会)

2月21日(水) 17:30～18:00 第9会場 幕張メッセ国際会議場 1F 104

委員会企画6 (CP6) 病院ICUの災害対応の現状と今後(危機管理委員会)

司会 成松 英智(札幌医科大学救急医学講座高度救命救急センター)

CP6-1 危機管理委員会におけるICUのMCI対応についての取り組み

水野 浩利¹, 成松 英智¹, 遠藤 裕², 大下 慎一郎³, 森村 尚登⁴, 櫻井 淳⁵, 川前 金幸⁶ (1. 札幌医科大学医学部救急医学講座, 2. 新潟大学医歯学総合病院高次救命災害治療センター集中治療部, 3. 広島大学大学院医歯薬保健学研究科救急集中治療医学, 4. 東京大学大学院医学系研究科救急医学, 5. 日本大学医学部救急医学系救急集中治療医学分野, 6. 山形大学医学部附属病院麻酔科)

CP6-2 多数傷病者発生時の集中治療室の運用体制 — 2020年夏季オリンピック・パラリンピックに向けて —

櫻井 淳^{1,2,3}, 成松 英智^{1,4}, 川前 金幸^{1,5}, 遠藤 裕^{1,6}, 大下 慎一郎^{1,7}, 水野 浩利^{1,2,4}, 森村 尚登^{1,8}, 今泉 均^{2,9}, 重光 秀信^{2,10}, 貞広 智仁^{2,11}, 土井 松幸^{2,12}, 落合 亮一^{2,13}, 土井 研人^{2,14}, 川岸 利臣^{2,15}, 間田 千晶^{2,16}, 桑名 司^{2,3}, 植松 悟子^{2,17}, 中根 正樹^{2,18}, 黒田 泰弘^{1,2,19} (1. 日本集中治療医学会・危機管理委員会, 2. MCI発生時のICU運用体制検討ワーキンググループ, 3. 日本大学医学部救急医学系救急集中治療医学分野, 4. 札幌医科大学医学部救急医学講座, 5. 山形大学医学部麻酔科学講座, 6. 新潟大学医歯学総合病院高次救命災害治療センター・集中治療部, 7. 広島大学大学院医歯薬保健学研究科救急集中治療医学, 8. 東京大学大学院医学系研究科救急医学, 9. 東京医科大学麻酔科学分野・集中治療部, 10. 東京医科歯科大学大学院生体集中管理学分野, 11. 東京女子医科大学八千代医療センター救命救急センター, 12. 浜松医科大学医学部附属病院集中治療部, 13. 東邦大学医療センター大森病院麻酔科, 14. 東京大学医学部附属病院救命救急センター, 15. 自治医科大学附属さいたま医療センター麻酔科・集中治療部, 16. 横浜国立大学大学院医学研究科救急医学, 17. 国立成育医療研究センター救急診療科, 18. 山形大学医学部附属病院救急部・高度集中治療センター, 19. 香川大学医学部救急災害医学)

2月21日(水) 9:00~10:30 第10会場 幕張メッセ国際会議場 1F 105

委員会企画7 (CP7) 新興・再興感染症に対する集中治療と感染症学との連携 (小児集中治療委員会)

司会 清水 直樹(東京都立小児総合医療センター救命・集中治療部)

志馬 伸朗(広島大学救急集中治療医学)

CP7-1 成人領域の重症呼吸不全の病因診断経験

瀬尾 龍太郎(神戸市立医療センター中央市民病院救命救急センター)

CP7-2 集中治療を要する重症ウイルス感染症の病原診断 ~薬剤耐性インフルエンザウイルスに対する対策も踏まえて~

渡部 真裕, 陶山 和秀, 細矢 光亮(福島県立医科大学医学部小児科学講座)

CP7-3 カロリンスカECMOセンターでの病因診断

青景 聡之(東京都立小児総合医療センター集中治療科)

CP7-4 ウイルス性出血熱, 重症熱性血小板減少症候群の流行状況, 病態, 治療・予防法: 集中医療における感染予防

西條 政幸(国立感染症研究所ウイルス第一部)

CP7-5 指定発言

進藤 奈邦子(World Health Organization, Switzerland)

2月21日(水) 10:30~11:30 第10会場 幕張メッセ国際会議場 1F 105

委員会企画8 (CP8) 集中治療における早期リハビリテーションの普及・標準化にむけて — 現状と今後の課題 — (早期リハビリテーション検討委員会)

司会 宇都宮 明美(聖路加国際大学看護学研究科)

高橋 哲也(東京工科大学/昭和大学医学部リハビリテーション医学講座)

CP8-1 大垣市民病院の集中治療における早期リハビリテーション

安藤 守秀(大垣市民病院呼吸器内科)

CP8-2 神戸市立医療センター中央市民病院の集中治療における早期リハビリテーション

岩田 健太郎¹, 門 浄彦¹, 下雅意 崇亨¹, 西原 浩真¹, 高橋 祐介¹, 婦木 亜紀子¹, 浅井 康紀¹, 北井 豪², 瀬尾 龍太郎³ (1. 神戸市立医療センター中央市民病院リハビリテーション技術部, 2. 神戸市立医療センター中央市民病院循環器内科, 3. 神戸市立医療センター中央市民病院救急科)

2月21日(水) 11:30~12:00 第10会場 幕張メッセ国際会議場 1F 105

委員会企画9 (CP9) 重症患者の栄養療法ガイドラインの普及について (日本版重症患者の栄養ガイドライン委員会)

司会 巽 博臣(札幌医科大学集中治療医学)

CP9-1 日本版重症患者の栄養療法ガイドラインダイジェスト版作成について

東別府 直紀¹, 小谷 穰治², 日本版重症患者の栄養療法 ガイドライン作成委員会³ (1. 神戸市立医療センター中央市民病院麻酔科・NST, 2. 神戸大学大学院医学研究科外科系講座災害・救急医学分野, 3. 集中治療医学会)

2月22日(木) 9:00~10:30 第7会場 幕張メッセ国際会議場 3F 303

委員会企画10 (CP10) 重症 heat stroke に対する神経集中治療: 社会復帰率を上げるために (日本集中治療医学会 神経集中治療ガイドライン作成委員会, 日本救急医学会 熱中症に関する委員会 合同企画)

司会 黒田 泰弘(香川大学救急災害医学)

清水 敬樹(東京都立多摩総合医療センター救命救急センター)

CP10-1 熱中症の冷却法と中枢神経障害

神田 潤^{1,2} (1. 日本救急医学会熱中症に関する委員会, 2. 帝京大学医学部救急医学講座)

CP10-2 暑熱環境下が、脳組織・血管内皮細胞に及ぼす影響 — 実験結果からの考察と治療への応用

木下 浩作, 山口 順子, 櫻井 淳, 雅楽川 聡, 堀 智志(日本大学医学部救急医学系救急集中治療医学分野)

CP10-3 重症熱中症の重症度評価と予後予測

島崎 淳也(大阪大学医学部付属病院高度救命救急センター)

CP10-4 熱中症におけるバイオマーカー

白石 振一郎^{1,2} (1. 一般財団法人温知会会津中央病院救命救急センター, 2. 日本救急医学会熱中症に関する委員会)

CP10-5 DICは熱中症の予後因子である

一三三 亨(香川大学医学部附属病院救命救急センター)

CP10-6 重症熱中症に対する血管内冷却法の有効性と安全性：多施設前向き研究

横堀 将司¹, 小井土 雄一², 穴戸 肇³, 一三三 亨³, 河北 賢哉³, 白石 振一郎⁴, 山村 英治⁴, 黒田 泰弘³, 松本 尚⁵, 横田 裕行¹ (1. 日本医科大学付属病院高度救命救急センター, 2. 独立行政法人国立病院機構災害医療センター, 3. 香川大学医学部附属病院救命救急センター, 4. 一般財団法人温知会会津中央病院救命救急センター, 5. 日本医科大学千葉北総病院救命救急センター)

CP10-7 日本と諸外国の熱中症基準の比較と重症 Heat Stroke の治療戦略

近藤 豊¹, 一三三 亨², 島崎 淳也³, 小田 泰崇⁴, 白石 振一郎⁵, 清水 敬樹⁶ (1. 順天堂大学医学部医学研究科, 2. 香川大学医学部附属病院救命救急センター, 3. 大阪大学医学部附属病院高度救命救急センター, 4. 山口大学大学院医学系研究科救急・総合診療医学講座, 5. 会津中央病院救命救急センター, 6. 東京都立多摩総合医療センター救命救急センター)

2月22日(木) 11:00～12:00 第8会場 幕張メッセ国際会議場 3F 304

委員会企画 11 (CP11) ワークショップ：一歩進んだ学術集会を目指して(学術集会あり方検討委員会)

司会 西田 修(藤田保健衛生大学麻酔・侵襲制御医学講座)

CP11-1 どう変わる学術集会：一万人参加時代の到来

西田 修(藤田保健衛生大学医学部麻酔・侵襲制御医学講座)

CP11-2 構造化抄録を書きませんか？

林 淑朗(医療法人鉄蕉会亀田総合病院集中治療科)

2月22日(木) 14:30～15:50 第8会場 幕張メッセ国際会議場 3F 304

委員会企画 12 (CP12) みんなで臨床研究をやろう！【第1部】(CTG 委員会)

司会 志馬 伸朗(広島大学救急集中治療医学)

CP12-1 臨床研究の立案とデータ収集

江木 盛時(神戸大学医学部附属病院麻酔科)

CP12-2 臨床データの解析

奥田 千恵子(横浜薬科大学薬学教育センター・医療統計学)

CP12-3 アクセプトされる論文とは

小竹 良文(東邦大学医療センター大橋病院麻酔科)

2月22日(木) 15:50～16:30 第8会場 幕張メッセ国際会議場 3F 304

委員会企画 13 (CP13) みんなで臨床研究をやろう！【第2部】(CTG 委員会)

司会 布宮 伸(自治医科大学麻酔科学・集中治療医学講座集中治療医学部門)

CP13-1 橈骨動脈と上腕動脈における収縮期血圧の差を利用した中心静脈血酸素飽和度の推定—多施設前向き観察研究

熊澤 淳史(堺市立総合医療センター集中治療科)

CP13-2 重症患者の新規心房細動に関する多施設レジストリの構築

吉田 拓生, 内野 滋彦(東京慈恵会医科大学麻酔科学講座集中治療部)

2月22日(木) 15:15～15:45 第9会場 幕張メッセ国際会議場 1F 104

委員会企画 14 (CP14) 委員会報告(社会保険対策委員会)

司会 武居 哲洋(横浜市立みなと赤十字病院集中治療部)

CP14-1 高齢化社会における急性期医療体制について

飯塚 悠祐(厚生労働省医政局地域医療計画課救急・周産期医療等対策室)

CP14-2 社会保険対策委員会の活動報告

土井 松幸¹, 武居 哲洋², 坂本 哲也³, 森崎 浩⁴, 上田 恭敬⁵, 讃井 将満⁶, 八木橋 智子⁷, 笹渕 裕介⁸, 林田 賢史⁹, 志馬 伸朗¹⁰ (1. 浜松医科大学医学部附属病院集中治療部, 2. 横浜市立みなと赤十字病院集中治療部, 3. 帝京大学医学部附属病院救急医学講座, 4. 慶應義塾大学医学部麻酔学教室, 5. 大阪医療センター循環器科, 6. 自治医科大学附属さいたま医療センター麻酔科・集中治療部, 7. 自治医科大学附属さいたま医療センター, 8. 自治医科大学データサイエンスセンター, 9. 産業医科大学病院医療情報部, 10. 広島大学大学院医歯薬保健学研究科救急集中治療医学)

2月22日(木) 15:45～16:45 第9会場 幕張メッセ国際会議場 1F 104

委員会企画 15 (CP15) 集中治療の保険診療を考える2018(社会保険対策委員会)

司会 武居 哲洋(横浜市立みなと赤十字病院集中治療部)

土井 松幸(浜松医科大学病院集中治療部)

CP15-1 集中治療室の診療報酬(DPC)

堤 雅宣(厚生労働省保険局医療課)

CP15-2 DPCから集中治療の医療コストを評価

松田 晋哉(産業医科大学医学部公衆衛生学教室)

CP15-3 集中治療と診療報酬

志馬 伸朗(広島大学大学院医歯薬保健学研究科救急集中治療医学)

2月22日(木) 15:00～16:30 第10会場 幕張メッセ国際会議場 1F 105

委員会企画16 (CP16) 集中治療専門医に必要な最新の補助循環法の管理を学ぶ (CCU 委員会)

司会 笠岡 俊志(熊本大学病院救急・総合診療部)

長谷 守(札幌心臓病センター)

CP16-1 明日のアクションを変えるIABPとPCPSの話

川上 将司(国立循環器病研究センター)

CP16-2 ECPRと蘇生後管理をめぐる世界の動向と今後の展望

遠藤 智之(東北医科大学救急・災害医療学教室)

CP16-3 補助人工心臓の適応と管理

西村 隆(東京都健康長寿医療センター心臓外科)

CP16-4 ICU・CCUにおけるペースメーカーとICDの管理

木全 啓(聖路加国際病院心血管センター循環器内科)

2月22日(木) 17:10～18:10 第7会場 幕張メッセ国際会議場 3F 303

委員会企画17 (CP17) 集中治療領域の広報の充実に向けて (広報委員会)

司会 垣花 泰之(鹿児島大学救急・集中治療医学分野)

松田 直之(名古屋大学救急・集中治療医学分野)

CP17-1 日本集中治療医学会広報委員会の歴史

橋本 悟(京都府立医科大学附属病院集中治療部)

CP17-2 ホームページに著者による研究紹介動画をアップしました

讃井 将満(自治医科大学附属さいたま医療センター麻酔科・集中治療部)

CP17-3 ホームページアクセス解析データについて

高木 俊介(横浜市立大学附属病院集中治療部)

CP17-4 展望 集中治療医学における広報性の尊重

松田 直之(名古屋大学大学院医学系研究科救急・集中治療医学分野)

2月22日(木) 9:00～10:30 第15会場 ホテルザ・マンハッタン 2F ルーナ

委員会企画18 (CP18)

平成26年度診療報酬改定後の集中治療室におけるCE業務の変化 (集中治療 CE 検討委員会)

司会 川前 金幸(山形大学麻酔科)

佐々木 慎理(川崎医科大学病院MEセンター)

CP18-1 診療報酬改定による業務の変化

藺田 誠(名古屋第二赤十字病院医療技術部医療工学課)

CP18-2 臨床工学技士のOn-Call体制から宿直体制への移行

中村 充輝(奈良県総合医療センター臨床工学技術部)

CP18-3 東京医科大学病院における夜間勤務の変遷に伴う業務内容、時間の検討～当直から夜勤へ～

上岡 晃¹, 山田 眞由美¹, 服部 敏温¹, 関根 秀介², 山下 淳³, 今泉 均², 内野 博之^{1,2} (1.東京医科大学病院臨床工学部, 2.東京医科大学麻酔科学分野, 3.東京医科大学循環器内科)

CP18-4 医師・看護師からみた臨床工学技士当直業務に対するアンケート調査

木村 政義(兵庫医科大学病院臨床工学部)

CP18-5 看護師におけるICUの夜勤勤務

南條 裕子(東京大学医学部附属病院看護部)

2月23日(金) 10:30～12:00 第5会場 幕張メッセ国際会議場 3F 301

委員会企画19 (CP19) シンポジウム:ICU データを活用しよう (ICU 機能評価委員会 (JIPAD ワーキンググループ))

司会 西村 匡司(徳島大学救急集中治療医学)

橋本 悟(京都府立医科大学病院集中治療部)

CP19-1 From JIPAD to GOSSIS

Leo Anthony G. Celi (Division of Pulmonary, Critical Care and Sleep Medicine, Beth Israel Deaconess Medical Center, USA)

CP19-2 JIPAD update 2018

内野 滋彦(東京慈恵会医科大学麻酔科集中治療部)

CP19-3 JIPADへの小児症例登録の推進

川崎 達也^{1,2,3} (1.静岡県立こども病院小児集中治療科, 2.日本集中治療医学会JIPADワーキンググループ, 3.日本集中治療医学会小児集中治療委員会)

CP19-4 既存電子データを利用した診療の質評価—JIPAD,DPC,検査データを用いたQuality Indicatorの測定—

熊澤 淳史(堺市立総合医療センター集中治療科)

CP19-5 JIPAD データが物語ること、問いかけること

一原 直昭¹, 遠藤 英樹¹, 宮田 裕章² (1. 東京大学大学院医学研究科医療品質評価学講座, 2. 慶應義塾大学医学部医療政策・管理学講座)

2月23日(金) 10:00～11:30 第6会場 幕張メッセ国際会議場 3F 302

委員会企画 20 (CP20) 新専門医制度に向けてのキャリア形成, 人材育成 ―男女共同参画の視点から (男女共同参画ワーキンググループ)

司会 川村 隆枝(仙台医療センター麻酔科)

矢口 有乃(東京女子医科大学救急医学)

CP20-1 日本専門医機構の現状: サブスペシャリティプログラムと女性医師キャリアについて

市川 智彦(千葉大学大学院医学研究院泌尿器科学)

CP20-2 サブスペシャリティにおける女性医師キャリア

松田 兼一, 西村 匡司, 垣花 泰之, 貝沼 関志, 片山 浩, 中川 晋, 今泉 均, 植田 育也, 北村 伸哉, 坂本 哲也(日本集中治療医学会専門医制度・審査委員会)

CP20-3 日本救急医学会からサブスペシャリティへの要望: 女性医師キャリアについて

畝本 恭子, 矢口 有乃, 本多 ゆみえ, 番匠谷 友紀, 並木 みずほ, 長谷 敦子, 角 由佳, 木田 佳子, 木田 真紀, 小澤 昌子(日本救急医学会男女共同参画推進特別委員会)

CP20-4 日本麻酔科学会における女性医師キャリアについての今後の検討

萬 知子(杏林大学医学部麻酔科学教室)

CP20-5 日本内科学会から～新専門医制度における女性医師のキャリア形成

名越 澄子(埼玉医科大学総合医療センター消化器・肝臓内科)

2月23日(金) 14:00～15:30 第9会場 幕張メッセ国際会議場 1F 104

委員会企画 21 (CP21) 

市民公開講座: WHO 認定記念 敗血症って何? (Global Sepsis Alliance 委員会)

司会 井上 茂亮(東海大学八王子病院)

剣持 雄二(東海大学八王子病院看護部 ICU・CCU)

CP21-1 敗血症になって感じたこと

長澤 俊郎(東海大学伊勢原研究推進部生命科学統合支援センター)

CP21-2 私の敗血症体験

戸倉 正雄, 戸倉 秀

CP21-3 敗血症って何? 予防と早期発見

薬師寺 泰匡¹, Global Sepsis Alliance 委員会² (1. 岸和田徳洲会病院救命救急センター, 2. 日本集中治療医学会)

CP21-4 敗血症を乗り越える～後遺症と社会復帰まで～

福家 良太^{1,2} (1. 東北医科薬科大学医学部感染症学教室, 2. 日本集中治療医学会 Global Sepsis Alliance 委員会)

J-PAD ガイドラインセミナー

2月23日(金) 14:30～17:30 第5会場 幕張メッセ国際会議場 3F 301

J-PAD ガイドラインセミナー ツールに慣れたらプロトコルに落としてみよう!

コーディネーター 布宮 伸(自治医科大学麻酔科学・集中治療医学講座集中治療医学部門)

インストラクター 植村 桜(大阪市立総合医療センター)

古賀 雄二(川崎医療福祉大学保健看護学科)

茂呂 悦子(自治医科大学附属病院集中治療部)

西 信一(兵庫医科大学病院ICU)

鶴田 良介(山口大学病院先進救急医療センター)

長谷川 隆一(筑波大学附属病院水戸地域医療教育センター・総合病院水戸協同病院)

【ジョイントセッション】

2月22日（木） 10：30～12：00 第7会場 幕張メッセ国際会議場 3F 303

日本集中治療医学会・日本循環器学会ジョイントシンポジウム（JS）

集中治療専門医に必要な循環器診療のアップデートー不整脈ー

司会 平山 篤志（日本大学循環器内科／日本集中治療医学会）

清水 渉（日本医科大学循環器内科学分野／日本循環器学会）

JS-1 集中治療領域における頻脈性不整脈に対する薬物治療

岩崎 雄樹（日本医科大学循環器内科／日本集中治療医学会）

JS-2 不整脈に対する非薬物治療

野上 昭彦（筑波大学医学医療系循環器内科／日本循環器学会）

JS-3 不整脈と血液凝固，血栓形成

後藤 信哉（東海大学医学部内科学系循環器内科学／日本循環器学会）

【共催ワークショップ】

2月22日（木） 9：00～10：30 第3会場 幕張メッセ国際会議場 2F 国際会議場

共催ワークショップ（SW） 徹底討論「高たんぱく質負荷」

司会 小谷 穰治（神戸大学災害・救急医学分野）

西田 修（藤田保健衛生大学麻酔・侵襲制御医学講座）

SW-1 重症患者の蛋白の投与量について

東別府 直紀（神戸市立医療センター中央市民病院）

SW-2 たんぱく質の必要量と日本の現状

矢田部 智昭（高知大学医学部麻酔科学・集中治療医学講座）

SW-3 重症患者に対する栄養プロトコルを用いた高蛋白投与の試み

白井 邦博（兵庫医科大学救急・災害医学講座）

SW-4 重症病態に伴う急性腎障害ならびに腎代替療法中の蛋白投与量の考え方

中村 智之（藤田保健衛生大学医学部麻酔・侵襲制御医学講座）

SW-5 重症病態においてなぜ高タンパク質は必要なのか？ その基礎的根拠と実践方法の検討

堤 理恵（徳島大学大学院医歯薬学研究部代謝栄養学分野）

共催：ネスレ日本株式会社ネスレヘルスサイエンスカンパニー

【Meet the Experts】

2月22日(木)17:00～18:00 第8会場 幕張メッセ国際会議場 3F 304

Meet the Experts 1 (ME1)

ファシリテータ 重光 秀信(東京医科歯科大学学生体集中管理学分野)

ME1 Health Datathons: bringing doctors and data scientists together

Leo Anthony G. Celi, Christina Chen, Chen Xie (MIT, USA)

2月22日(木)17:00～18:00 第9会場 幕張メッセ国際会議場 1F 104

Meet the Experts 2 (ME2) 

Often, Less is More in Critical Care

司会 西村 匡司(徳島大学救急集中治療医学)

ファシリテータ 江木 盛時(神戸大学病院麻酔科)

Younsuck Koh (Department of Pulmonary and Critical Care Medicine, Asan Medical Center,
University of Ulsan College of Medicine, Korea)

2月22日(木)17:00～18:30 第10会場 幕張メッセ国際会議場 1F 105

Meet the Experts 3 (ME3) The international difference on the management of sepsis-associated DIC (敗血症性 DIC のマネージメントに関する国際間比較)

ファシリテータ 射場 敏明(順天堂大学救急・災害医学)

阪本 雄一郎(佐賀大学高度救命救急センター)

ME3-1 Keynote Lecture 1

Jerrold H. Levy (Duke University School of Medicine, USA)

ME3-2 Keynote Lecture 2

山川 一馬(大阪急性期・総合医療センター高度救命救急センター救急診療科)

ME3-3 Commentary

小網 博之(佐賀大学医学部救急医学講座)

共催：日本製薬株式会社